はないが米

巡洋艦自由選擇

上院に對する關係を考

張が實際模式で で 東京が 東京で 東京で 東京で 相本 上 思い 相本 上 思い

山本前總裁

電表天特電七日数 率天商工舎談所では強て計費中の南支視系圏を 関る筈であるが、順路は天戦、北 平、濟南、青島、上海、南京で出 で出る。 であるが、順路は天戦、北 であるが、順路は天戦、北

思ひ留らせっ

夏らんかなには公認料を興へず

りず、泉つがれるらしい。

GREENE TWEED & CO., 1

For Rods & For Valves

ナ氏の影響を観点

で一部では政界的退散まで無へら

田中署長の辭表

六日附懶東廳に提出

首途を祝福

上京委員の

合せて一百九十歳。

東堂、概念老5明日上京。三人·

日から出廊、同時に民政場長階

『東京七日韓電』政友會の大立物

出馬に決定

相互的協定の成立希

に終らしむべく最

對する方針

交渉失敗を理由

日頭を以て쀖合した を根本原則につき日本と交渉の の時は交渉の の時は交渉の の時は交渉の

其他一切の不平等條約を取入河沿岸航行権の回收

表することに内定してゐる

満鐵の衛生會議

けふ本社會議室にて

政職だけなわ、犬養氏も潤口氏

大觀小觀

木下前長官

満数の郷生技術者事か駅は は七日午前九時より本社会議室に は七日午前九時より本社会議室に は七日午前九時より本社会議室に は大下各係貴列席の上午前中左 中標院受

肉るかの

ライオンは獅子吼し、木堂は皮

ロンドン會議に棚行李が持ち込

候補鮮退

『東京七日襲電』大分縣第一區より立候補してゐた木下職次郎氏は り立候補して祕念することになっ たので政友會本部では之が後釡に たので政友會本部では之が後釡に たので政友會本部では之が後釡に から、一氏を公認することに決定

南支視察閣

平和安願。 「無難でなく」、株骸子老女史らの

0

総小して勢力域勢を實現すること戦闘艦に就いては米國は英米とも

戦闘艦の均勢

加し順数合計を三十三萬九千順にする事が出來る。而して三十三萬九千順は英國が目下要求してゐる。

师伊は未交渉

。提示



即時縮小に闘する英政府の養成意、ある、省徽路局の計畫では秀克線、十支里である代線者は本日午後左の如く脱頭線、は解氷期に開通せしめると稱して「百十支里、嫩、八政府は養」成の各線との職器輸送も行ふ由で、「を源遺したと、

われら日本婦人は

柳行李に一ばい詰め込んだ

を見、蔣介石氏は王外変

何に描らず他くまで同氏を推聴す 非縣政友支部でほ山本氏の意志如 が、同氏の選響區たる縁

斷 念 浩 永 浩 氏 候 補

側の通商條約改訂原都長が芳澤公使に交

しても一瞬日中に同氏の公職を發 とた模様である、依つて政友會と した模様である、依つて政友會と した模様である、依つて政友會と

米國新提案內容

英とは均勢を實行

總噸數は各百二十萬

百数誘技で所領事の人工が河の節と既認言一葉

對日交涉根本方針

蔣氏、王部長に訓合きのふ臨時政治會議にて協定

東鐵通信權問題

露支の主張相違

政治的勢力上讓らず

れるのでルーデー局長は東支から一表として派遣することに命令した方面に於て近く警察館職が開催さ一ウインベルグ氏と観微生態長を代

民の消費

株に満洲在智利人間には此郷興も に力が入り過ぎてゐないかとも 思はれるが、なすとせば遊興も 戸外が善い、家庭本位なるが善 戸外が書い、家庭本位なるが善

移すのである、然るとき金融祭 ものは、之を観解するに代へ、 ものは、之を観解するに代へ、 実践書を以て國債を質ふべし、 をいる は多く個人の 後に は に

の際政を遊興の方へ向けたい。
さも継載と云はぬが、度數を減
らせ、細数も減らせで、減
は
で、カツフェ通ひ、さては麻雀

だも工業には、近頃しきりと論 ねば、いくら資金があつても 節款を以て之を網ふ、乃ち金 れとる合理化なるものがな

田るのは、仕事がなくなるから らのが、工業には費金が要る 間は不量類を練ふ、その嫌ふ ある、然らば仕事と云へば、

重光代理公使

般銀行業務確實に御取扱可申

電話、田ののは

人の

病以偏

人の手

大連市西

在哈各國領事

周司長と會見 『南京六日遼電』 歌光代理公使は 今朝郷内、株田幌書記官際同來京 したが、午前中には約一時間距細 正司長陶観光氏と會見し、午後五 時から蔣介石氏を官邸に訪問した なほ王外交部長は多性を理由に同 な使との會見を避けた

滿蒙視察

身"高。

▲隆鼻器無料貨與

中であつた特別本多額一郎氏は七日午前九時出帆湾通丸にて天津に向ったが馴巣郷よりは中谷敷御局のたが馴巣郷よりは中谷敷御局の地知名士多数の見強りがあったの他知名士多数の見強りがあったの他知名士多数の見強りがあった。 一時本多特能は天津における邦人要の第6年本多特にませる東京における邦人要と、 一時本多特には大津における邦人要における邦人要といる。

金藤 田垣 小川金崎 高原は先観な高連中であったが各 高原は先観な高連中であったが各 高原は先観な高連中であったが各

三等主計正 古野 好武二等主計正 古野 好武二等主計一个【東京七日發電】 古野 好武

常

山本 瑛一

ばいかる丸船客「門司

日入港率天丸にて欝連 日入港率天丸にて欝連 ▲伊藤長三郎氏(馬事の友E4/2) 香通丸にて天津へ 香通丸にて天津へ

婦產內 科科科 志

ッ

寺師町十二番地 イジの頭痛にノーシン

東京醫療器械製作所

急。 話六五〇二星

乞命用御才荷入數多記上

羽洋

四六一一最四四三六低

大逋

(可蒙教使更称三第)

B

家庄にて

を全てた男女は隣親及沙河口元町 大生命蟹取ない模様である、心中 共生命蟹取ない模様であるが男女 脈解院へ激り加熱中であるが男女

一 動作は歌か車掌に戦策監視せしめ 野生は前列の列車に乗せ、車中の

同席せぬやう男歌生は後列に、女の結果、通歌中せめて男女學生をであるが、取談ず大連職長と相談

部補だ」と繋蓋し、膝んに贋看をカフエーで「俺は大連署の中島警

大威張り 本物の傍で

偽警官が泣面

近く各學校常局に注意を促す複樣の事實が判明するに至ったので、

等をなし金銭を強要し、近く高 帰」の如く言ひふらして炎、祈 の如く言ひふらして炎、祈

正六位勵三等高野山金剛峰寺

身ごろ

査證の不備で

です、正月三十一日の午後五時でです、正月三十一日の午後五時で

宇通りの茅屋です、板の上に一碗人と三人だけ列車から配す

拘禁の憂き目

青柳氏からの便り

た大使館へ正式の通知が來てゐなだ大使館へ正式の通知が來てゐな

三日させられました。三十一

日ある

かつたので、浦鹽総由として出發

施錠を外部から破壞して見れば司法主任は直ちに現場に馳せ付

大連の中等學校に通學する沿線の大連の中等學校に通學する沿線の大連の風影に、教育上由々熟問があるとの風談に、教育上由々熟問があるとかが、教育上由々熟問があるとなって大連署では歌乗員

てゐる

飛んだ生佛様 化の皮を剝が

を登して要消して居つたことが判 登域して要消して居の無郡城市中田町生 が外理店配島方相へ鑑改一龍に で、これ等は何れも小野風道とは興赤 が手終理店配島方相へ鑑改一龍に で、これ等は何れも小野風道とは興赤

5 (

#

程中區車電町渡信市連大器九五八四話電

屋間卸 店高助金木荒館 地震大二人可等數人制度和股大 0九〇四級的話念

遊すない。

又印

各種プラシ並三玩具まりかれ製品石線容器類

◆呈進錄目品商▶

を訪問 飛行母艦や潜水艦も隨ふ 3

施売たる機の吹き腔る四月初旬青率ある艦隊十九隻は満洲の荒野に 率ある艦隊十九隻は満洲の荒野に 島より練婦相駒んで黄海の波濤を 脚り、大連港へ入港する旨闊東州 なり、大連港へ入港する旨闊東州 の大連港へ入港する旨闊東州 時に日かを得ざ

者に難する注意左の如し者に難する注意左の如し より富方蔵の状況及び希望を具出とり富方蔵の状況及び希望を観じ継ぎ旨の 旅順廻航困難

各関係方面への通知

狙擊者 へ連港則を

改正する 海務局で研究

四月二日青島設、大連へ同三日午前九時大連入港四、五、六、七日滞在、八日午後二時大連發七川天候、作業で變更

死を選

んだ男女

年一月二十二日 現の 眼を 倫人 で男の 歌中変なく 神獣の 反跳で晴れて 深まなり、一時男の 友人なる 前記藤 中変なく神獣の 反跳で晴れて 深まれたが、 製度の 交渉

ゐる不良少年であった

荒しの名人で修聞に幅を称かして四郎(こん)=假名=といひカフェー

田

荷新

動子名物 とこはだ栗漬 はさやの干物 くさやの干物 もあるじ

姥燒切神

あ

3

8

來各

地名産

数を開始してゐるが、愈々來月初 数を開始してゐるが、愈々來月初 数を開始してゐるが、愈々來月初

た、この際警官は市内岩狭町楠野物の中島警部舗と伊藤刑事であつ物の中島警部舗と伊藤刑事であつ

たので懸しさに耐へ兼ねた女は本

満鐵用度事務所竣工

な笑を深べて青年の學鵬を見てると、酔ひが纏るにつれて饗官風を吹かし、勘定も搬はず立ち出でを吹かし、勘定も搬はず立ち出で

THE PARTY

來月初に引移る

の偉觀

取り寄せてメートルをあげてある 青年があった。そのすぐ様のテーブルで件の青年に凄い眼を送って あた二人の純土が互に意味ありげ あた二人の純土が互に意味ありげ

科毒

潘

器梅

四

ツカニ

本阪

西

東東 九文年以下 金 一

11.00

沙皮

專

った

軈て來る春をも待たで共に彼世へ

宁朝旅順の劇藥心中

汽車で大連へ通學

する

男女學生の風儀が

か悪い

る原因不明小協士署で目下取職中一戸を全燃したのみで同五十分融一度三千圓の見込である原因不明小協士署で目下取職中一戸を全燃したのみで同五十分融合によって同家の一棟

MAN CO

界各種

酒

00

理

1

東京風菓子謹製

卷

若布

消防器の活動によって同家の一店支店王金海方より發火せるが

町露天市場三區東一一入號田村覧。七日午前零時十五分ごろ市内概立

露天市場火事

取

人目も憚らぬ大膽な戀の囁き

四日から同席を嚴禁

例通り新聞關係部

一があった、――六日午後三時頃旅に 戦市乃木町三丁目二九番地下宿敷 旅館蟹楽館こと玉木てい方に一夜

直锋 日取

親の許さぬ戀に

三日に入港八日解纜 たが詳細の数について頗るまちま たが詳細の数について頗るまちま 白し連累者數名拘禁された。本事 レスはル氏の政敵

領漁區の

東京七日發電』来る二十五日本年度露領漁風入札執行されんとする矢先、昨年級腰を起した字田一家大統領に在外頭領海水産組合法の改正案が議論とし、露人漁業家と結託し昨年のを好きれば窓せんとする陰謀發動し、

組合きまる

午後六時

午後七時半

午後七時半

辯

午後零時から二時中

六日總務委員會にて

胃糖物委員會を開き大會日母を左【東京七日發電】六日極東競技大

加く決定した 五月二十四日 開會式 午後零時 建 上 午後三時比劉華(支那) 人 一時 日對比 午後七時半

午後一時半

五月二十五日

空月

午後三時比 日比の勝者

中前十一時から零時及 五月三十一日 午後一時 (日本青年會

オープン 午後七時半午後一時 日對華 午後一時日比の勝者對午後零時 比對華 籠球女子オープン

華

午後七時半

午後三時日

日比の勝者 日對比 第三囘

國際品化 本自到着致しました 中勢町大連製肉所 井町大連製肉所

植 BA 金金二三三〇 T

當る八、 九日午後六時より 講 演 歌

伎

高 會

一十餘年間 橋 長 藏 氏

在ピスに

士 善思

導想

大^{連市更} 松精

傳家。庵仙父故 変

支本店店 支店 奉天加茂町 電話園四六九〇本店 撫順驛前 電話園1四〇川・園1三八二本店 撫順驛前 電話園1四〇川・園1三八二本店 無順驛前 電話園1四〇川・園1三八二本店 無順驛前署城町九六票話園六八四五 **奉天加茂町**

間此段謹告仕候 日午前六時死去致し候 辰廣 電話六〇五〇番

事が着く管です、日本人の人も乗 事が着く管です、日本人の人も乗 事が着く管です、日本人の人も乗 機査特等一等無機を特等一等外等来のを確して 南北満洲を通じて有名なる本店特製の撫順米 南北満洲を通じて有名なる本店特製の撫順米

えちまる言葉言える人のお 三号宝宝与宝宝宝与西大宝号大三号宝号

ってあられるでせうからこの手紙をお願ひし機と思ひます。 区に右手紙は満洲里通過の一日本人が預つて由良氏に届けたのであるが青柳氏は七日二十時三十分積列車で闘連する筈である

青

せらる

たことを心から膨跳しました、若しれが支那語を知らなかつたら何とないなが変形語を知らなかつたら何と へした時間を

かお茶に黒バンをひたして飢餓は な好意によるもので最初役人は板 食事もみんなーロシャ人の個人的 食事もみんなーロシャ人の個人的 を対意によるもので最初役人は板 た位です、惛眩るのな影さです幸 た位です、惛眩るのな影さです幸 がお茶に黒バンをひたして飢餓は

ころ

ー度ギスクワ政府・ のですが、よいとも悪いとも言って来ません、拘留場内の三人とも ひ

差支があらうとも思へませんでし

西の國境に 居るのも同

此處は唯第八十六號村と呼ばれる

文夫だと言ひましたし私も浦**建**に レーニッの命日で休み、館員が大 に関が大

には、田中横洲里側事の勢庭で六十六就院部隊の横州里関境で下車 中六就院部隊の横州里関境で下車 中六就院部隊の横州里関境で下車

小児科



デ井醫院

とがは悪つてあるお仙の腕をでしのびやかに櫓が鳴った。

「や、失張身投だったか」

静かにやれ、騒いでは

を蹴り乍ら、船の方へ近寄つていたに、たから、ニヤリと笑ふと、傾向けたでかった浮身のまま、壁く足で水になった浮身のまま、壁く足で水

大胎線に散在してゐるお船庫さ

し下さいまし、どうでは常し下さいまし、どうでは常

尚此の問題に多大の

いかとも職者となって の感情となって の感情となって の感情となって の感情となって の感情となって

左近は三臓を離みる。

下は、はい、わたくしは選挙に の寺中、弧松庵に仕へて居ります が、庵主の使ひにもちなれませぬ

日活時代勝部の近況は次の如きる

監督 澤田清、梅村蓉子主演田監督 春季超特作の準備中

スタデオ便り

「落したか、スラレたか、で、

◇ 監察入港 ◇ (大日活)パラマウント特作映画、マルカ ◇ 監修入港 ◇ ム・サン・クレア氏監督、クララ・ポウ 塩土漬、ジエイムス・ホール氏助演、アメリカ海軍を背景とした上品な問題と駆妙な演伎を備へた傑作映画。

さめんへと泣いてるのであつた 「詫すも詫さぬもない、見れば假 りにも出家得道の身が、何んと云

等するものではないかとも瞭さ の上京を見んとして或は問題が

ひとつ、淋しい明

て、しきりと耐から腕へ撫さげて 左近は立膝をお仙の背におしあ

お仙はびつく

りしたらしくはじ

一部職を愛表した右太プロでは着 「一部職を要表した右太プロでは着 「ジュウー」際を組織し、二月早々 がユウー」際を組織し、二月早々 カー

命館大學

左近が、一文字にひきしめた朱唇

うるんだまなざしを情

●法經學部(法律、經濟、商學…三科)
出職期限第一部四月三日第二部甲三月卅一日第二部甲三月卅一日第一部與於卒業者

は意気高いが二月中間大阪本地には意気高いが二月中間大阪本地に及て全部軍役會議を開いて數項に至る新しい職業の意見をたゝかはすことになったが、此れにより流すことになったが、此れにより流すると

專門學部

交 商經法 學 學學學 科 科科科

▼専門學部へ夜間授業、出願期限四月十

越さずと、寺へ闘るがよいし

能がそなたに興へやち、不了簡を

界東西

南葛城郡秋津村サラキ

あたが、

を お似は息のつづく限り、水中に お似は息のつづく限り、水中に

「ええ、鬼口を叩くな、さ、鼬を

河

塚龜太郎畵

(19)

調のたいねまく投身したと云ふの

演になる「千丈の紅戀」は完成生寺監督、澤田清、櫻井京子

劉院一本」を新装英龍卷長屋」姉妹篇と

%陽之助主演 貝龍三郎、酒井米

今次郎主演「

に 身體を二人にもたせかけてあた 実でであるらしく、グタリとその 生ってあるらしく、グタリとその とこ人にもたせかけてあた は 対理を二人にもたせかけてあた は 対理を二人にもたせかけてあた

出來ると云ふ。 主として墓地あらしの場合屋際 主として墓地あらしの場合屋際 状をたちどころに變へることが 「えいツ・・・・」 「おしな仙はバッチリ眼をあけたのだれはバッチリ眼をあけたの

お仙はギョッとしたらしく。身

でくとびこまうとする。 「おつと待ちなせえ、戲談ぢやね くめざま、再びまつくらな水

が、今宵は違ふ、夜釣と見せか

お仙はハッと心が離れたり 画演響と 高橋氏の講演ピス健の兄貴分 の大兇漢として知られたビス

天下の大兇漢として知られたピス るまで實に二十二ヶ年間と云ふ水 るまで實に二十二ヶ年間と云ふ水 でが、三十五歳の春に至 たが、三十五歳の春に至 時代では「大きない」という。 り出標後は立派に改心し、一意勉 の道にはげみ、今は世の善導者 として知られて居る高郷氏は、長 として知られて居る高郷氏は、長 として知られて居る高郷氏は、長 するらしい實現の上はコーリン・ 常す可くパラマウント入社が實現氏はクララ・ボウの映画を製作権 部長でコ 長でコーリン・ムーアの夫君で元ファストナショナル社の製作

御家庭の御常用には必要の物御訪問の御携帯には高尙の品

多期の鬱娯

概 花同 貳 圓 一 貳 圓

伊藤大輔の日活

兩日間其の講演をする

復歸は困難

伊藤大輔の日活復社設は翻冬來より種様な方面から傳へられ、千惠 のと觀られる、これ等の職者配したものと觀られる。これ等の職者配したもの。 のと觀られる、これ等の職者配別でも明 のでは、一次、日活本社は職でも明 のでは、一次、日本社は職でも明 ではその意見に多様な概率が行は れ得る底度のものであり、結局索 外困離な事情をはらんでゐる當め 外困離な事情をはらんでゐる當め 昨日来連した白藤堂 で行はれたが▲白鷹君、年をと つて居るだけに話にソッがない。 記者連中すつかり氣持をよくして しまつたが▲其の白鷹君は一様数と しまつたが本其の白鷹君は一様数と



元入翰 店商村木 _{町松老阪大}

100 100 100 100 汪庄場馬









等本 東京の第一線に立つ名書の盛装 東京作・小岐比沙志、監督・矢内政治 東京作・小岐比沙志、監督・矢内政治 東京作・小岐比沙志、監督・矢内政治 東京作・小岐比沙志、監督・矢内政治

●場内整理費+銭甲受けます

シンー



行性ない。 ででは、 ででである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 できる。 でき。 できる。 で。 と。 で。 と。 で。 で。 と。 で。 と。 と。 で。 と。 と。 で。 と。 と。 で。

院東州金州新市街(R 明東州金州新市街(R

(10) 青

力

0

弱

者

たることを

果すべし

金州新市街(民政署角) 桑店に限らず規定書選呈) 9乗店に限らず規定書選呈)

檢越三町野吉市連大 院医原桐 一九二四話電

究無る決等 所進門で随

魯韓

通 高 石

餅屋

捌各票店・和洋酒食料品店・難貨店。最客に無き時は本舗より直

0

"7

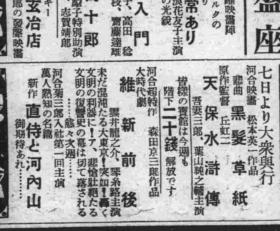
石鹼本舖

(無難的会口施東京七二〇番) 丸 見

屋

東 切り 義十郎 東 切り 義十郎 東 切り 義十郎 八日より更に飛躍映画印光の一九三〇年諸田映画の光鏡 切られ與三玄冶店 M 國館 非被領域子特別助演権が対象子、志賀靖郎

廖





の化製的が法に依り天然形(は普遍形油に比し竈かに強大なり。

油廠

入)定價 金三圓

・ 0 満屋肝油は廣く經濟的に使用せられ、 ・ 小児科にても栄養補給を目的として製児に ・ 小児科にても栄養補給を目的として製児に では用す。

なり。 のヴイタミン肝油球は影響がとして に油の臭味無く、大人用油糖料として に油の臭味無く、大人用油糖料として

店職工慰安會の面白き餘異のかれたオとジュリェットならの素人をオとジュリェットならの素人間、工一記、安全留具語子、秋田伸一助演員語子、秋田伸一助演 海經館 六日公開書三本立

ラ欄本 三 大部長郎次水清 ボ 美田 ウのよ Mulliman Mulli 演主子米井酒·即五部河 0 劇代時名の蔽秘活日 督監郎吉辻 活

一門油の波響力をヴィタミンパのを購すべから でるは論を使たず。 本品 最近特許を得たる できない ヴィタミンA・ロー できるは論を使たず。 本品 最近特許を得たる できる はいかい から

遊獲料の肝油ドロップスの特色 A

加さ完全に乳化を行いたるを以て、消化吸 ・ 放展も容易にして胃臓を書ぶの憂なし。 収量も容易にして胃臓を書ぶの憂なし。 に全便なり。

三右の各種の有効物質に変子に対及び合筆素物を

「ならヴィタミン日等の強いないを豊富に合有す」「肝油の外、有機性の縄、カニルシウム、徳、キナ

五住香にして館を実味なるが放い見は勿論例が、人も好き食用するを得。或ひは細片に剪り

製質腐敗の鍵なし。

用量、用法、其他の詳細は説明書に記載

百二十顆人

一群 金濱圓頂喬錢

入加新 光愛藤白 人名

下三十 线隙 一大柴興行

速

とる南八郎が血躍り肉鳴る劔泉山を背景として急進派の牛

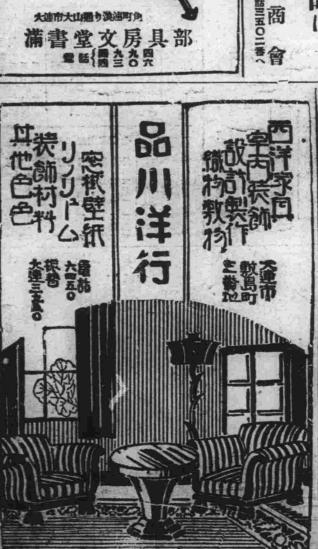
州恒男、若柳みどり、梅村花子(中一) 一郎

三十銭に制引

○周東 (別技き御時屋) (別技き御時屋) (別技き御時屋) (日本) 一日封切第 回特別大興行!

日・英・米・佛國政府專賣特許 の白眉 小豆はが識、何人の嗜好にも適する

80 行



本で、 一般 では、 一般

肝油ドロップス (河合龜太郎創製) 頭痛 1=

丽舶給水料問題

南行貨

輸出入貨物表作製は

内地の需要増で

豆粕は輸出増加

大豆は歐洲向不振で減少

豆粕豆油

一月中の市況

田野龍に地野すれば大豆は九萬六千百二種の減少豆粕は七萬四千八百二十五種の減少豆粕は七萬四千八百二十五種の減少豆粕は七萬四千八百二十五種の減少豆粕は七萬四千八百二十五種の減少豆粕は七萬四千八百二種の減量の総元。大豆の減量の総元。 一方豆粉は日本内地に於ける動脈のするため場合性絶による大豆の減量のによる大豆の減量のによる大豆の減量のによる大豆の減量のに発生である。一方豆粉は日本内地に於ける動脈の手當を控入て期節的に増加をしたものである。但し前年同期にしたものである。但し前年同期にしたものである。但し前年同期にしたものである。但し前年同期に

一月中特產輸出狀况 中國 三二章 美国

電 本日富地に関かれた概化栽培 本日富地に関かれた概化栽培

千萬エーカーとす ること、然ら一二割五分縮小し耕作地全面積四

をは本大会の出版者は約八百名に をは本大会の出版者は約八百名に 九百二十八年の標準してゐる、因に千 の代表者を翻譯してゐる、因に千 九百二十八年の標花線作地は四千 十三戲那に遂した

朝鮮製糸業は

大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大きなない。 大きない。 頗る樂觀

関常務も些か成境らつた態で 製に喰つてかょり流石に高い を飛ばして ◇…七日正隆四かる何 株式御定連 」を先途と

まが多く例年に比し十分の一の利で で、一般なを握ってゐる質信公司昨年 で、ためと特徴出感りに願のため概 のためと特徴出感りに願のため概 のためと特徴出感りに解のため概 のためと特徴出感りに解のため概 のためと特徴出感りに解のため概 のためと特徴出感りに解のため概 のためと特徴出感りに解のため概 廣信公司

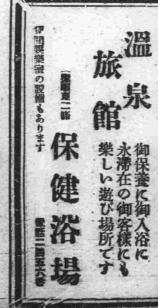


各 期 一五八〇枚 六八〇枚 六八〇枚









奥地市沿紅

で、一般のでは、一般の



依然多い 東鐵への排戻 當分成行觀 當分成行觀 常行の輸送 既況比率は南行五 南行の輸送 既況比率は南行五 施されるに至らず依然辨異されつであるが、東支機道に動する連絡が段率の通告を設せしも未だ實

六日現在上海に於ける在銀高及び一月二十九日との比較は左の如し 一億八百五萬八千兩 一億四千七十五萬弗 八十一萬弗滅少 1成行を見ようといふ態度らしい 上海在銀高

臨時体業中であった大連商品市場は 五品販別所が當分代行することに たり七日前場より開市したが蘇袋 市場は産地相場の保合と銀票保合 に頻乗り難く見欲り観光布市場は 米棍安大阪三品低落に不無乗なが ら定期はず仕舞物相當あり三百五 十糖の手合せがあった

正隆總會

利になすことは出來ない

米棉耕作地縮小

〇 六九七一 一九八五 二三五五五

品東數豆品柄令 引伸引審引寄列審審 「1111」「元十級期・

工事士 横 中 大野 大 野 大

場は手仕舞商内に相當活況を呈し 島二圓安に當市不氣薬作ら定期市 品二圓安に當市不氣薬作ら定期市 棉は三四十銭方の蘅落大阪三 同四月限 一七四、二 100 萬助 二月限 一七一五 110 萬數 值 段 捆敷

株 今朝大阪諸珠 は十銭安他珠も不動状能 は十銭安他珠も不動状能 は十銭安他珠も不動状能 で和品の穴も最初摂像されてる がある筈である筈である筈であれてる がある筈である筈であれてる がある筈であれてる。 で和後の認可も條件附下を ないなどとの見界 がある筈であれてる。 でれてる。 をれてる。 をれてる。 をれてる。 をれてる。 をれてる。 をれてる。 をれてる。 をれてる。 が三百枚 物三百枚 物三百枚 が三百枚 が三百枚 が三百枚 五 新 錢 新五銘

> 品 東 鈔 豆品柄◇ 前

• 引中引寄引寄引寄司密密

• 元公 | | | 灵 元公服期• 場

1011 ((銀青) も四点気(銀青) も四点気(銀青) も四点気(銀月) も一両気(銀月) も一両気(銀青) も一両気(銀青) もの間にある。

為替相場(社

益替相場 15留比以分型機筋直積 15留比以分型機筋直積 15留比以分型

限限

五一西



高粱昂騰

市

况

進問題及其他に付三日午顛十一時 あら京城商契倉護所倉職選に會合 し左記の事項に付協議した結果滿 場一致で決議した 同運送店」會では運送合同 運送店を以て組織された「 運送店を以て組織された「 合促進協議

二、報償金の件 業積査定額に對し條件付きを 業積査定額に對し條件付きを 業積査定額に對し條件付きを 業積費に於ける新店防止が出 問題であるから新店防止が出 の場合は鐵道局に於て之れに の場合は鐵道局に於て之れに なるべき取締施設を講ぜられ

大連海運業融合會では無限の如く 大連海運業融合會では無限の如く 大連海運業融合會では無限の如く 大連海運業融合會では無限の如く 大連海運業融合會では無限の如く 大連海運業融合會を開催新報 の希望通りのものを作製することをなすべく となすべく とが遊戯したとなった。
一次の会地なく尺當局をしてよる監察 時代山口 (総船) 高見 (商船) 中に於ても既に資意を表する所で議 時代山口 (総船) 高見 (商船) 中に於ても既に資意を表する所で議 時代山口 (総船) 高見 (商船) 中に於ても既に資意を表する所で議 時代山口 (総船) 高見 (商船) 中 海局に江原港海縣 長を勝間右の旨
「一次の信息を表する所で議 時代山口 (総船) 高見 (商船) 中 海局に江原港海縣
「本の信息をおり商法の標準を
「本の信息をおり商法の標準を
「本の信息を
「本の作動は、
「本の信息を
「本の作動は、
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の作動は
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の作動は
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の作動を
「本の信息を
「本の信息を
「本の信息を
「本の作動を
「本の信息を
「本の作動を
「本の信息を
「本の作動を
「本の作物を
「本の作動を
「本の作動を
「本の作動を
「本の作動を
「本の作動を
「本の作動を
「本の作動を

商品市場開市

綿糸の商内彈む

でである。 で取扱ぶかに付交渉するため に取扱ぶかに付交渉するため に取扱ぶがに付交渉するため に取扱があれた一任すること

棉花栽培業大會で提議さる

大連

優品良質 多少に拘らず御用へ

めたのであつた

が輸入した解物性消及び含有せる が輸入した解物性消及び含有せる が輸入した解物性消及び含有せる が輸入した解物性消及び含有せる が輸入した解物性消及び含有せる

養雑な経

米國への販路

れば一九一六年が至一九二〇年の五ヶ年間に於て平城一ヶ年に九千三百五十萬米弗を支掘ったが一九一二年が至一九一四年の間には鑑した平城一ヶ年に九千三百五十萬米弗を支掘ったが一九

九九二五四 〇年年

重要工業の消費せる豆油の植物性食用油工業、マルガリン工業の三

左の如くである

九九九九九九九九

油消費高に動する比例%を示せば

朝鮮では製糸家を許可制度とし

①豆油の活動舞臺

無限に擴がり得る

満洲大豆の

ない、然るに輸出高も之れに曖昧ない、然るに輸出高も之れに曖昧な立門七十萬那を支持つたに過ぎた平間には平のなが年間には平のでは、

本 他物性油を原料とする発種工業が を示して居るが米関工業がに執っ で を示して居るが米関工業がに執っ で 最も重要なる役割を減ずるは機 は同日の論ではない建機を減ずるは機 のである、但し一九一七年のみは は のである、但し一九一七年のみは は のである。但し一九一七年のみは

品の機製原料として消費せられる高の二 の機製原料として消費せられる高の二 の機製原料として消費せられる高の二 の機製原料として消費せ

有機の表に見るも期額なる如く、 工窓に於て長も多い、若し又茲に 米関荷徹工窓が消費する十七種の 米関荷徹工窓が消費する十七種の 大関荷徹工窓が消費する十七種の

◇…焼蛇に倚らしむべし知らし るべからずの態度ありとする 銀行側も反省すべきである。

格安中古品在庫 クライスラー・デソ ブリムス・其他各種



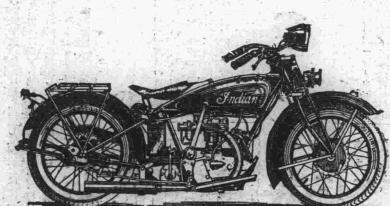
不 印 刷 亚

東亞印刷能式大連支店東亞印刷機がランク版がある。大連市近江町では大連支店を対する。大連市近江町では、オフセットの版を対する。

インデアン

マンシュー ダイリテンフクコー コンス

ダイレン カンブドーリ デンワ、6131.6132、





附番品珍產名要主國各

司 御 進 物 用 品 (m. Min) 年 生 干 菓 子 (m. Min)

電話代表五一九九番

大連石炭商組合 大連石炭商組合 東華公司 東華公司 東華公司 東華公司 東華公司 東華公司 東華公司







歌 櫻 草 (ff (干薬新草

視した米國案

に豪間、見事な木札のお<u>観</u>符を受 勢農黨大山徹夫氏の運動員、成田

と一人の職衆が歌つて財布ごと差郷して熟願を揮つて微樹を下りる社民の大澤候神(新潟一區)が翻社民の大澤候神(新潟一區)が翻

大衆篇の須永候補(麻馬一周

経職、土地の人「三度目はどこの のでは、土地の人「三度目はどこの でのた時は民政略問、今度は政友

版順港の輸出入増と金銀貨幣地金 少を來し銀管暴落による満洲狀界 の不安定を如實に物語つてゐるが の不安定を如實に物語つてゐるが

同上) に対する。 を対する。 を対する。 に対する。 を対する。 に対する。 にがしが、 にがしがにがしが、 にがしがに

博士に依服し被底筋の調査考究を 第の世界的概成たる離見三三隆摩 の世界的概成たる離見三三隆摩 がの世界が概成たる離見三三隆摩

臺灣阿片問題

出増加七百八十五萬兩の融増に繋が

六鹏となる程度である

選擧ゴシツブ

佐藤田中立候補の熱心な態浸者合 田日本飛行壁校長がお手のものゝ 飛行腰で盛に宇都宮市の上窓を翻 ・ 相手の運動館等限めしさらに ぶ、相手の運動館等限めしさらに

一位で管選派の本しと大はしやぎ ・ 大熊の手に入ってある。これで第 ・ 大熊の手に入ってある。これで第 ・ 大熊の手に入ってある。これで第 ・ 大熊の手に入ってある。これで第 ・ 大郎の手に入ってある。これで第 ・ 大郎の手をいていている。

「東京特電七日發」 職はカイスキー」野次世く「鬼い の政策を酒に見立てると、政友會 は日本酒、民政際は帯蘇郡、無産 はカイスキー」野次世く「鬼い の政策を酒に見立てると、政友會 が、政友會は濁酒で、氏政策は、一郎氏の

を、総木原明の膨胀も頗る不評判 に数ちペシャンコ。その他獣川夢 に数ちペシャンコ。その他獣川夢

寄附を嘗込んだ捕

大きな鹿を擽ぎ込み「鹿と雷灘」

第二十四萬一千二十五兩の増額を示が、 関東原殖産課の調査に依る一月中で が、大十七萬七千八百兩で前年同期に 校ぶれば輸出機増の結果優に五百 は 校ぶれば輸出機増の結果優に五百 また

社

說

とは大に警戒せねばなら

巡洋艦の融通伸縮原則 日本にも當然適用せよ 米國の提案は自ら保有量増加 わが海軍當局の主張

本四萬噸をすること 工、潜水艦はアメリカ六萬噸、日

ため著しく緩和されるであらら が工有効なること疑ひなく日本 が工有効なること疑ひなく日本 が工有効なること疑ひなく日本 が工有効なることがかなく日本

濱口首相

遊説に就ては大陸左の如く決定し『東京七日發電』濱口首相の各地

遊說日割

右の如くで全く日本の七割主張を

原則的主張先議

然る後細目的討議へ

十二日 日比谷公會堂 十三日 午前十時東京驛愛西下 十五日 神戸 十六日 午前神戸愛 十六日 午前神戸愛

となつてゐるから歸京は十七日夜

とて此融通原則を日本にも適用すべく努力することに一決した

他の問題と不可分 一兩日中 一我全權に囘訓

であるとの結論に到達したものゝ如く此旨一所日中に潜艇を撤売回鵬を發する管であるとの結論に到達したものゝ如く此旨一所日中に潜艇を撤売回鵬を發する管理、アメリカが日英に膨気した主力膨英、米、日各五、三、一隻膨棄問題は110分割の電影を開き、110分割の電影を開き、110分割を開発を開き、110分割を開発を開き、110分割を開発を開き、110分割を開発を開き、110分割を開発を開き、110分割を開発を開き、110分割を開発を開き、110分割を開発を開き、110分割を開発を開発した。110分割を設置した。110分割を開発した。110分割を設置した。110分割を設置した。110分割を設置した。110分割を設置した。110分割を設定した。110分割を表示しためまから、110分割を表示した。110分割を表示 七割主張悲觀さる

我全權に近く重要訓電

【東京七日發電】四日の日米會見 らず六鶴程度に抑へんとするもの 報告を爲したが、海取省として、正して之が内容は歌硬に附 大臣第に山梨大宮、小林経政本部 冒治概全機に向け瓢電を設するされてあるが、確関するに日本職 長、末大軍令部大長其他取締関係 様であるされてあるが、確関するに日本職 長、末大軍令部大長其他取締関係 様であるされてあるが、確関するに日本職 長、末大軍令部大長其他取締関係 様であるされてあるが、確関するに日本職 長、末大軍令部大長其他取締関係 様であるとに決し、近くが力強く主張する八吋巡洋監禁米 首脳撃まり線首協議を遂げ山梨大

米國案によるわが噸數

一、、楽徳會社は大防波堤、運河機一二、楽徳會社は大防波堤、運河機

ると見えるの

よりこの一圓三銭が百萬の味方錢在中。大澤「三井三菱の百草

しまふ」に恐に立候権

旅大兩港貿易額

月中總額四千萬圓

日本代表決定 『東京七日發電』歐議決定事項 一、大正十四年動令三百二號(築 料の品種指定に關する件)中改 正の件 一、動勉手常給與令中改正の件 一、動物手常給與令中改正の件 一、刺鮮簡易保險特別會計設置の 中、朝鮮簡易保險特別會計設置の 中、朝鲜簡易保險特別會計設置の

契約の内容 國民政府が六日認可

葫蘆島築港

ン腫っしのけ続

に於てハバロフスク協定の責任者

進んで州内論を强調

製鋼所敷地問題 満洲に設置論有力となる

は契地は影響の如く一、新義州、二、地の決定を見んとして居るので、は契地は影響の如く一、新義州、二、地の決定を見んとして居るので、は契地は影響の如く一、新義州、二、地の決定を見んとして居るので、は要地は影響の如く一、新義州、二、地の決定を見んとして居るので、のが、無論時地いづれも「人有力となり來り、從って目下は、一般である。然し大陸の方針として審整本に比し満州内設置は最近いよ然、一般である。然し大陸の方針として審整本に比し満州内設置は最近いよ然、一般である。然し大陸の方針として審整本に比し満州内設置のを記述を表表による。

ーグ會議

對露宣言案可決 七日の國民政府政治會議にて 莫氏は代表を固解

本の如し

一、現下の時間に鑑み日支数育家

一、現下の時間に鑑み日支数育家

「、現下の時間に鑑み日支数育家

「、現下の時間に鑑み日支数育家

「、現下の時間に鑑み日支数育家

「、選別に困難の件。間間であるから

を記憶學校に衛生施設の改善と密信を 要に經費の関係上困難なるも學校側の希 で今後野康十名。 「、要が衛生施設の改善と密信舎 で今後野康十名。 「、要が衛生施設の改善と密信舎 で今後野康十名。 「、要に変更の関係上困難なるも學校側の希 を記して異體的に研究のため肉 で今後考慮 一、支那語教授のため肉で今後考慮 一、支那語教授のため肉で今後考慮 一、支那語教授のため肉でのため内 一、変形語教授のため肉での 変により今後考慮 一、変になりを表して 変になりを表して 変になりを表して 変になりを表して でのであるが をおして具體的に研究のため肉 での質施方 でのできる。

大日繁四十四回市會 養の市長根駅で話が 大日繁四十四回市會 大日繁四十四回市會

首相の演説をレコードに 吹込んで全國に配布 は贅澤

英言論界論調

て絶跡多數を期する筈であるが、 内相、 繊和のトーキーを持ち廻つ 内相、繊和のトーキーを持ち纏つ 関の大部分を拠散に出し其上首相 飲の大部分を拠散に出し其上首相

草稿で現内閣で現内閣で現内閣で現内閣で現内閣で現内閣で現内閣では、 かさととなり七日午後二時より日窓のスタギリ七日午後二時より日窓のスタギリカでトーキーに吹き込んだと同じ

閣僚自ら

電東京七日強電』七日の定例閣議は午前十時代より首相官邸に開始 村が屹底した登め渡口首相官邸に開始 大臣出務地遊説中で峡底)安達内 大臣出勝幣原外相の軍統經過報告 後小泉遮相より各地の歌響戦機遇報告 をし正午敬館した 出席大臣五人出席大臣五人出席大臣五人

等で其他各種継数、職物、木林等 等で其他各種継数、職物、木林等

なるものを擧ぐれば 木材一九〇、一四〇姿物二〇三 五、五六九菱燈里、六二四紙頭四八、 新麻袋四三、六二四紙頭四八、 七六五鏡及鋼型品、大二四紙頭四八、 七六五鏡及鋼型三、八三三樂品及響 九銭及鋼五三、八三三樂品及響 十八、五二六生野菜一六、三二、 一八、三九〇 一八、三九〇

○六順にて前年に転比し三六人、

中等學校長會議 第二日の主なる議事 第十二號 甲乙丙 大連線連町 浪 需要家各位御中 第九囘購買會第三次當籤廣告 大連市貿易町四一 甲乙丙種共各

輸出入貨物大連埠頭の 大連埠頭

同 長崎縣第一區 同

候補を辭退

五四〇四千10 七一九

等である、輸入主要貨物職費中主

ユーリースつわ」を著る事になったが 人によく市台が開かれると、祭 君月職量が推朧されたので▲先 が連中が餅の「なつわ」がオデヤ ツになり「おい小野君、甘く逃げ サストなり「おい小野君、甘く逃げ と失笑。

三分の一は小野の三分の

£

支那建築の話

精勤證書授與

本大器では大日午前十時から樓上 事務に繋ぎた及て品行方正、機務に敷飾を成て品行方正、機務に敷飾をする左配の廿氏に繋し 事務に繋ぎせる左配の廿氏に繋し 事務に繋ぎせる左配の廿氏に繋し 事務に繋ぎせる左配の廿氏に繋し 事務に繋ぎせる左配の廿氏に繋し 事務に繋ぎせる左配の廿氏に繋し 事務に繋ぎせる左配の廿氏に繋し

市内磁場町八番地西原方では去る三日端生小野校に通路中の長女英三日端生小野校に通路中の長女英で北京日になって長期明でシスが野歌した輝禄あり奉天響では一歩となり主人夫婦及び子供二名に参した極禄あり奉天響では一歩となり主人夫婦及び子供二名に参した極禄あり奉天響では一歩となり主人夫婦及び子供二名に参した極禄あり奉天響では一歩となり主人夫婦という。

施, 李有全、徐桂林、張德珠、 三浦、井上、原口、筥原、于天 三浦、井上、原口、筥原、于天 三浦、井上、原口、筥原、于天

町の

便り

遷宮奉祝博出品

氣溫頓に上り 解ける

特從の奉天における動談は左の通

(可認物便郵產三第)

始末に一時は大騒ぎであつたと の知人に代金を支掘はせて渡した が車掌の云ふことも聞かず卅八の 配を抱えた婦人が車内で慟哭する

洋車顚覆

過率長春へ マスクック氏(極東局長) 五

るスケート大會は明九日午前九時普通學校、工業實習所等を網羅よ 長後を離る撫中、高女、各小學校

冰滑大會

明日新氷滑で

本年掉尾の

死亡に比し

=

火虹

御息間使來る ※ ※ 一六件 四〇二二國

京山 年記 の四氏は五日朝来戦闘者 東山 福三の四氏は五日朝来戦闘務

用詞は親れにも悲しく在りし日の 大連工事の同窓生の人々が職んだ があれても悲しく在りし日の

精勤巡査表彰

居る人の袖を絞らせた

倍以上

まり新スケート場にて奉行されるとのサインタースポーツ本シーズンのウインタースポーツ本シーズンのウインタースポーツ本シーズンのウインタースポーツ本シーズンのウインタースポーツ本シーズンのウインタースポーツ本シーズンの

奥式を攀行されたが表彰された人機上に於て松木甕長より精動證優

巡査今村兼盛、清井章、草野築

會長會議 支署樓上にて

一次な華天でもどうや 期日切割と共に選事 が日では至って冷 は一次でもどうや

主蘭署長 五日大連より 激情報課長 六日夜歸連 六日初歸率

問合せ中無職よりの電話に接し驚め事都気においてその措置につき

班多事 六日安率線急行

等務 五日安率線事務所長 同上

歐洲遠征選手の

豫選も

行ふ

全奉天スケ

ト大會

腸の人士の間に貼へられてゐるに しかしこれも牽天における一部機

春季總會

材木同業組合

吉

・各小學校對抗リレー、四千米、一萬米、千六百米リレー、四千米、 人保田、四方 人保田、四方 人保田、四方 合せの上具態的に決定する筈である世の上具態的に決定する筈であれて忠潔塔及び神武祭 二十五日朝北行

大日午後一時から地方委員、居留院産局長への報告陳精事項につき、居留院の各代表は會議を必要し入日來奉の殖田、所會議室に發集し入日來奉の殖田、大田午後一時から地方委員、居留 支那女の只乘

、原、石川、高山、森田、、原、石川、高山、森田、、南河、福島

一家七名がゴ

雷開原附屬地内居住の日鮮華人戸

昨年十二月末の戸口

表現在左の如し

三年 二五四末 二三五六九九

日本

警察及び等務係員は古城子河附近飛乗り堪談を略奪し始めたので、 進行し來るや亦復約八十名の総形 もきかず運転手を破職して炭車に現れ軌道を塞ぎ、警笛を鳴らして ○戸

猩紅熱にかいつて

率天普通學校の工業實習及び一場 一型月の新學期から實施することに 時見合せ學級增加は認可なりたる 時見合せ學級增加は認可なりたる 時見合せ學級增加は認可なりたる 時見合せ學級增加は認可なり なる では來る 華人

鮮人

日人

三二章

四月の新田

◇…王宮の方 は鑑かに立

大難繁を驚めだことは既に述べた。 0 秦のか

※なものであつたらしいことは、 やょ信ずるに足る文献が存してる る。巻秋酸國時代を通じて八百五 る。巻秋のであつたらしいことは、

主概者が職人代つてその度に概は、主義とは、王道思想が惑な爲め王者のとして發達した事や、

○ 大田宅を ○ 大田宅を ○ 大田宅を ○ 大田宅を ○ に歌随を加へ、大邸宅の忠密を類 ・ に歌随を加へ、大邸宅の忠密を類 ・ に歌随を加へ、大邸宅の忠密を類 ・ ともかく王宮や寺鵬の宏大な建物 ・ ともかく王宮や寺嶋大郎の大きさ

日本人男 支那人一二五二 一〇四 一四三四 一〇四 四二四二四 一四三四

で来物の筈であるから多数迅波をで来物の祭足でなった殖田殖産

との設あり、警察署では其下準備をの設あり、警察署では其下準備

設立の計畫

殖田局長來鞍

白七十一名支那人二百四十八名に

診臓は日本

地方事務檢閱

り、凱織所設置人員の可能性育年を調査したところ六十一

城の一行

ボタのなかに大びらで

職し階級を替した宏大な宮室建

も、天平時代の聖武天皇の東大皇の建築技術界に與った刺戦、或け 総合時代の再建に依って生じた刺戦、或け である、此の監から見ると始皇帝 である、此の監から見ると始皇帝 である、此の監から見ると始皇帝

御昭和四年末居住日本人の所顧別

可成り多い。我我の理察史をみ

あった塑窓技術が、支継歌館の 要職である。比較的に財稚な媛歌話である。比較的に財稚な媛歌に対雅な媛 支那建築の研究者

で、潜院を攻略する毎にその批画、た宮殿を襟成陽に参戦し寫版した。 一番の歌会の離く我都するに成して、一番の歌会の離く我都するに成して、一番の歌をがの離して、一番の歌をがいる。 一番の歌をがいる。 これにいる。 これに

会に を と 一般 として として として あたらしく 歴民のそれとは 観然 區別 さとして を として を と

奈滋京和大兵鳥島岡廣山德香愛高大宮福佐長熊鹿府亦た合其銀官滿良實都山阪庫取根山島口島川媛知分崎岡賀崎本島名上 一二二三六 二四九七三四三一五四二三五三五人解計他員衙員 三九六四〇八八〇〇八四五四九二四二九一七六七口を五二二五二五十 青岩宮秋山福茨栃群埼千東神新富石福山長静三愛府せば二五二十七十七年 森手城田形島城木馬玉葉京川湯山川井梨野岡重知名

外來 日本人号 名最低百名でもら との通りである 名最低百名でもら 名最低百名でもら 名最低百名でもら

満鐵醫院一月の統計

外來患者四百名

青年 **欧國長發壓一同唱和、開宴** 野地方委員議長、萬歲三唱 一訓練所 武道稽古開始

総職古経営以来休止中であった滿 のでは、 のでは、

職士高野茂義氏は來る十三日午後 一時二十分麗列車にて來鐵、二日 間無在、鐵鐵に於ける武道駅況を 間無在、鐵鐵に於ける武道駅況を 一時二十分麗列車にて來鐵、二日 一時二十分麗列車に大で赤壁。 電野範士高野茂報氏は來る十三日午後

七郎、経二十五階として一日不成六十七郎、経二十五階として一日不成六十 一月の屠獸數

語三二五二番

合

長三宅少將も同行の筈である

自動車を続る

軍隊御慰問使

研究 は、 本のでは、 本のでは 親合針策職合大會に松崎養造氏を機能的友會では來る九日孫尚子に 商友會協議會

出席せしむる事となり、鐵鐵としての意見を纏める爲め六日夜商工での意見を纏める爲め六日夜商工 は大阪より堀川慈戦氏月末に來

要き過りの思召に依り滿洲駐都 選された瀬川侍提武官は廿一日急 行列車で南方から來遼一泊の上米 行列車で南方から來遼一泊の上米

公主嶺

楊家城に 馬賊團

死體を遺棄敗走 e 鈗 鳥属ケー 7 ゴルノバグ

長山署長招宴 から在遼新聞關係者其の他を警察署長長山警視は六日午後

御鼠影邦質式を奉行すと 登陽領事館では十一日の紀元節管 瀨川侍從武官 紀元節拜賀式

領事館にて

着列車で麟公した

教長で野氏は六日十一時五十一分脈順に出張中であった公主演習祭

平野署長歸公

司令官は七日翳公の豫定である。 被手兵数背視察のため出張の寺内

開催すべく各區長を通じ一般に通一年後六時より櫻町高野山大師寺に 金組座談會

日金州に於ける昭和三年の小學校就十四名となって居るが本年度は男子二十八名女子十九名合計四十七名に達し年々増加しつへある

の如くである大豆五萬八千三百十順、高梁四萬一千五十二順、東四百六十二順、雜七十四順、栗四百六十二順、雜七十四順、栗四百六十二順、雜七十四順、栗四百六十二順、雜七十四順、栗四百六十二順、雜七十四順、高梁四十六

石炭泥口暴民加 警務側三交戦 拳銃を亂射し犯人を奪還す

五日午後三時古城子露天堀西部附近に於て集中的炭炭が響地十五顆を近近に於て集中的炭炭が響地十五顆を近鏡と、紫砂水の大仕掛の石炭が響地十五顆を上が突がかり、大仕掛の石炭が響地十五顆を 輝する暴民百五六十名の一塵と ◇暴狀盆々甚し◇

前年に比べて

の正統を振動しついあったもので がタ結場行き貨車を適當の場所で がな結場行き貨車を適當の場所で がのである。 の正統を振動しついるったもので 正家を掠奪しつゝあったもので 岩田廣文の諸氏
東郎、吉武常一、 原

一同歌を振して七時過ぎ戦闘しる 一、赤池八百作、戸田盛文、常見章雄、三ヶ島伊作、米田

一部修正を議決し次で役員改選

ののよ總計のあるとは、計算の

勞農國營機關に壓倒され

佐藤國際支店長談

本年は四十七名

大タクの

電話番號

年增帥兒童逐

鞍山放送

民政支署長

八は増加

型のが、清麗の近況に就き 日本人は各銀行・會社の代理、 一方十名内外である一時音樂學 一方針に反するので特に課税率が、とうらか解決するよう。 「監督の商店はタウエートの関とであるから住方がない、 一方針に反するので特に課税率が、とうらか解決する。 一定書るとかの計量は着えがない、 できるやうに準備され四千五百名が、何時でも其半數は補給の を文書と見違へるばかりに製力である。と表面したが、山田鈴帽メクシーと会で書と見違へるがかりに製力であるが、何時でも其半數は補給の を文書とであるから仕方がない、 できるやうに準備され四千五百名は作業に従事するとになつて 名は作業に従事するとになって 名は作業の背景は着まが働いてあるが、何時でも其半數は補給の をできるやうに準備され四千五百名は作業の方と、 のも勝事をがしてから先づ保名 を表面したが、山田鈴帽メクシーとを表面したが、山田鈴帽メクシーとのできるやうに準備され四千五百名になって、 とを表面したが、山田鈴帽メクシーとであるが、原じた書は一番の音楽力であるが、原じであるから先づ保名 できるやうに準備され四千五百名になって るが、何時でも其半數は補給の を表面したが、山田鈴帽メクシーとのできるやうに準備され四千五百名になって るが、何時でも其半數は補給の を表面したが、山田鈴帽メクシーとのできるやうに準備され四千五百名が、東して方外の を表面になって表面が、東して方外の を表面になってあるが、東して方外の を表面になって表面が、東して方外の を表面になって表面が、東して方外の を表面になって表面が、東して方外の を表面になって表面が、東して方外の を表面になってあるが、東して方外の を表面になってあるが、東して方外の を表面になって表面が、東して方外の を表面になってあるが、東して方外の を表面になってあるが、東して方外の

本を建つた大孤山の蘇きを監査三 は天晴れ見上たものだと現場に が属さで抗内に飛込んだ牛木君の行 が展立て活力までが稱数して居た かがはしいさすがに凝式の日は を多くの部下を使用する人は日寒此 た 多くの部下を使用する人は日寒此 は 一様三日間 は 一人の一様 に 一様三日間 は 一様三日間 は 一様三日間 は 一様三日間 は 一様三日間 は 一人の一様三日間 は 一人の一様に は 一人の一体に は 一人の一体 は 一体 日送三日間三潔歌か誤長、緑吉地 おが、 一談三日間三潔歌か誤長、秋吉地 おが、 大浜山、 前家 が、 大浜山、 前家 が、 大浜山、 前家 といった は いった いった は いた 管內初巡視

は今回當地を別場げるに決定し、 は今回當地を別場げるに決定し、 薬かの破路に立つてゐた居留地。 を渡樓が珍野する由、嚴には美加 地にしても斯ふした鐵罐名物を失び強特の 本事は鐵罐栽選を物語るや大の強等の な事は銀罐栽選を物語るや方なも 本教師更法 當地高野山 ・ 大分縣 殿島山 旅寺 低殿 外表につ 大分縣 殿島山 旅寺 低殿 外表につ 大分縣 殿島山 旅寺 低殿 かん 表につ なり、五日 特急で 出愛したるが後

建國祭奉祝會

教化聯盟が中心で

で 一般大田十五時二十七分褒の北 で 一般大田十五時二十一列車にて 不公 九職旅館

司令官七日歸公

豆二百七車、高樂二百五十三車批り大日に至る取り所の出來高は大公主職に於ける鷲正明けの四日上 四百六十車にして院内在貨は左記

中央 3868 電業所 8514

南部假 {3358 签業所 {5263 四 部 {9324 營業所 {9601

電運動方法等に翻し種々継続を整め、會試の報告の外昭和整備を開催、會話の報告の外昭和整備所設

で開催さる A 等である で開催さる A 等である

の完備した食道繁として沿線にも込まれたしと 二圓、希望者は來る十日までに申 達阪町 [5502] 麦 店 [6557] 若変 店 4515 文 店 4515 山縣通 [7841] 出張所 [8935] 皐ケ浦 [9121] 出張所 [929] 旅 順 523

長春商業生

名を加へ交融四時間に耳り呼ん

女生技術上達 機識家政 女野校では従来子供服の仕立裁総の注文に應じてゐたが、今回 が帰一層上楽したので大人のズボッも仕立裁総の注文に應げる事と なった由、材料仕立要一篇につき 二十餘頭かなり多代を極めてやら

實験で、千九百十四年度の千八十中族に加速度に増加したのは輸出

比島全體の貿易額五億四

(印譯取像那種一部)

云つてる事だが、

除れ天とうさんが 無が狂つた。へ に三十年

てゐる、夜分は少し冷るがそれで も十度內外に下らない、この分で 行けば多のヘルピンは寒さ知らず に過ぎるだらう▲而もシベリア方

もちよく明るく電気がお徳な経済電球

会議開館の傾向を張める。一九三 化の維持増進の趨勢も亦此の國際 然だが、同時に國際協力に依る女

図際會議が開かれる事になって るが、その内日本で開催される

東京での第十

第十一回萬國學士

最もしめ、更に千五百七十二

地理的事情はスペインをして要調に當るかを知るべきだが

雜錄

(97)

八日 國際聯盟第六十回理

によくきく

72

セブ島の位置

線返して言ふがセブは群島中第 九位の小島である臓機能かに一千 大百九十五分里、我が四國の約四 分一環に過ぎない、併し位置は他 ビサヤ総島が飛石の様に刷列するイ、ネグロス、ボホール等、旅館

海を隔て入、終水多望な北部ミン美間を二個の水道に依つてルスン て居る所以である、マニラは野外 が、比島自體の中艦が價値からい が、比島自體の中艦が價値からい

「関に知会に通ずる役道村落」

議権間の距離表を撃けて見やう。 ある、今その例置の一として左に

・ 外國商品 の購買力を唆る かって、それは窓に 小のようとの であって、それは窓に かられる であり、同時 は 地方民の なんで あって、それは窓に

を
を
いっと
れる
という
に、
で
いっと
れる
いっと
いっ 宗教、實業の各界を翻羅する現代を表している。

とがあるらしいが、深調されて居のは石炭だけで、配も頗る少量の豊富な事やカの豐富な事やから文化に浴し生産 も 調密な土地たらしめた、本島及 一方理五百三十二名て ふ群島中最 大口今や十萬以上と稱せられる。 大口今や十萬以上と稱せられる。 はい都市だけにセブには十六世紀 の中 ででである。 町敷五十二、州藤所在地セブ港のびマクタン、パンタヤン二島の市 農産の外に礦産として石炭と石

人の小競合が照べとして趣り同時に赤と白の軽軽も生じつ」ある時に赤と白の軽軽も生じつ」ある

れる、生活は臀感を受けるで約五れる、生活は臀感を受けるで約五六萬の白彩中商賣人と中洗以上の六萬の白彩中商賣人と中洗以上の大萬の白彩中商賣人と中洗以上の大萬の白彩中商賣人と中洗以上の大萬の白彩中商賣人と中洗以上の 有線である、卅一日午後二時代

支店所在地

范家屯、長春、吉林、 金州、普蘭店、貓子窓

村井啓太郎震話(代表)四二二番 版替(大連)三三〇番

今年の國際會議

東京で二つの集會

公開主義が産む

朝鮮革命軍の 宣言書

五日 第一回精神衛生學國

二日 國際聯盟主催爲替員ジュネージ)

萬國生物學協會

十月 第十九回國際統計 第十九回國際統計 會總會(プラツセル) 支那巡査の 亂暴沙汰 國際聯盟第十一回總 露人を壓迫 領受牌赏譽名會證博各數

資本金

壹千萬

圓

大連市伊勢町六十

會株社式

積資 金金

壹億圓(全額拂込濟)

海陽東海門 ot.

キッコー 大連市伊勢町 建語四八五八番

良い醤油は…… 大路山縣村 支 店

界車轉 自 0

ケンネット號

學 沙河 原 大 字 治 町 一 大 正 油 町 9

他にく

ミツワ鎮部錠 アロ 強い アルス・アリア 強な アード を アード を

お競サ

はまかイ

常盤號額橡店

供提品賣特 4

樽は吉野の甲筒樽る

酒は伏見の高級

歐錦酒

速 辻 利

番六七七四·七八三三話電

四四九十五錢錢錢

◎は藥服內

Œ

丽

疾; 寐; 性! 慢! び 及! 性! 急! 見。答: 加 道、尿。 兒。答: 加 胱 膀 四十八円一 入第十五 入みセプカ 仮念 炎 盂;野

内は艶消眞珠の表



候症應適 IJ 痲毒性尿道炎 快速 大大慢性 疾道炎

ンセニ・

浸潤力大にして、

放っ光は春の色

殺菌力強く、 無刺戟性なる麻疾注入洗滌藥

中越次第送呈の説明小野子あり 0

0

MINION MORE MARIES GINEROUS, TAILLETS

ミツワ人参錠 精力減退、頭痛、偏頭痛、眩暈等、臓炎、老衰、貧血、紫養不良、腎炎、老衰、貧血、紫養不良、腎炎、

0

0

老衰、精力减退、神經衰弱、 ー、腎臓炎に卓效ある人参製劑の白眉老衰、精力减退、神經衰弱、ヒステリ 靈藥人参の科學的有效證明さる (適應症候)日帯下、聴炎、子宮内(外)膜炎、子宮質質炎、喇叭管炎、卵巢炎、卵巢炎 ○そりり婦人空様 党價 七部入 五十篇

外用薬は

ミツワ痔座薬 LAPIS TARRES

方二川巍庭家ワツミ 呈送第次越申御

他に~

候症應適

婦人病に能 一人湯樂

2.31

東京東日本 医商屋見力 (PAGE IN JAPAS)

のミツワ石絵本語 2見屋商店 東京市下谷は二条町 登累書

有である。腹の内部には腹室や薬所まで完備た。其の名はアイリス三腕、ローマル、エー

ないスの所

よく総物が出来ますわ

然人は耳をピリ

「まだ夜がすつかりあけきらぬ

不用 品高價質入れ御報文第3 大谷商店

門腸 病ハリキュー 鈴木丈太郎 電話四六九二番 クサ 及體語の特 気を持ちます

10本格幣

常職探際千山閣電四三六二階職探際千山閣電四三六二門永洋行浪速通り

そんなに年を取つてゐて

巨大な飛行艇全金屬製の

海外寫眞ニュー

がったら、それの家と他間をつ 方々の職をきいて近貨製死をし 方々の職をきいて近貨製死をし た人を聞いて繰ります。若しわ た人を聞いて繰ります。

てるてからその盗賊は尋ねましてるました。マスタッファは物を一生職命動かして終物をしてるました。しばらく様子を見てるました。しばらく様子を見

盆賊の内の一人が塵長に申出で

つて居りました、院偶然にもバ

印度の植物學者サー

しなはお

人の盗賊

したら脳として命を整とげまきとめて來ます、若し失敗しまかつたら、そ既の家と椭間をつ

健康と歯は

密接な關係があ

齒の弱くなる

いろし

トの原因

B

制者が優性で

優れてゐる様に

ヲカ ニ ハヒアガツテ ヤツト アンシン ヲ・ロカシテヤラウ」ヲヂサン ハ ジドウシヤメウナ カツカウデ シツボ ヲ フリナガラ イキニ ナツテヰルナ、ヨウシ、モウードヤウヤク ヰシ ニ タドリツイタ ワニドモハ 「ハハア、ヤツコサン ヰシ ニ アガツテ

女給 新開店には

モウジ

ウ

ガ

IJ

3

ゥ

(25)

ル ラ

1

満日案内

商品 第正直洋行へ

市內但馬町二〇 文光 堂

大チャン

後者が劣性で

生に歌しては子女もが遊合なる事に出して「蒸火が遊合の男女の出木実女史はメンデルの滋順を混合 \exists アイロソフィーオブ 本多彦九郎

ながら、白い毛を造る濃原因子とながら、白い毛を造る濃原因子と書いてあるまいかの 濃原 の外観と生殖細胞の中の遺傳因際して持つてゐる事がある。生 ○ 今優性を現し、劣性を隠し である。之と同じ理由で前述のモと、劣性を際してゐるものが出來る

素質が似てあるから、味力とも劣性は差支はない調である。然し味力の親が劣性を際して持つて居れば、 の親が劣性を際して持つて居れば、 がはばかりを持つた子供が生れ得 のであり、近親であれば遺瘍的 或種類では、異つた系統を掛合せ に満むといふ得がある。 簡生物の 血縁のない人であれば、同じ して持つてゐるかも知れぬ 隠して持つてはるな

第橋が出来、圖鑑や哲学等が上手 かと思ふからである。 小慰校では記憶力がよい 社会に對する一つの義務ではない のである。というに対しては敬意を表するものかってある所を、殴があれば書であな場合に、自分であるが、民こんな場合に、自分であるが、という等とは毛頭者へてるない。民こんな場合に、中の知ってある所を、殴があれば書

り優つたもの

古の長で色が白く目は睫毛が長く は配長で色が白く目は睫毛が長く はない。 特に臓結核になりやすい型であり その標本の様に云はれてゐますが 扁平で丈がすらりとしてゐるのが

表面に黒い線や監があるのは虹響の を壁す基ともなるのです、響の がすり減つて水や 悪の 此の様な型 心親の 開発 によ の婦人は一

あり獨身勤人に

の様に著へられてゐるのでありま まひます。それがために一見遺傳 まひます。それがために一見遺傳

薬及治療

京海縣選 四太陽町五七 京海縣選 四太陽町五七 京海縣選 四太陽町五七 京人附派

一萬堂 電七八五九番

の総数は三人の不良少な 飛ばした。

下宿 宝食堂其他宗 一ヶ月金十

大連浪速デバート内

製します

早いうちに無付いて手當てすれば丈夫にきれいに保つ事が出来ます

痛で苦むやうな事は知らずにす

て銀牙覧を使し、水や湯や高い窓

する結核菌は七十二億にも達する

は殆ど眞暗やみで死體を縫ひ合

であつた。

给木丈太郎 電話四· 電話四六九二番

大連唯一の大連唯一の 学院 朝九時より夜八時迄 | 大連四通九二門整備近 電話三九七一番 電話三九七一番 電話三九七一番 貨物運送

療治御好みの方は

二八町濃信市連大

科喉咽 伊場廣西市連大 器西中

大連市吉野町ニ五

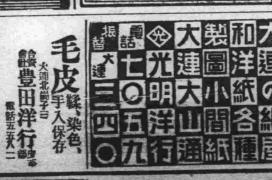
野中醫院

生殖

尿

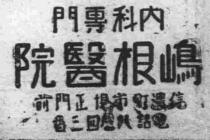












遺傳學上より見たる 近親結婚 大酒職業の種類ご

優性ばかり持

雨者が眞に優

のであるが、出來る丈短く書いた 置く。私は闖山、桃木田喇氏の様 に職務の餘暇を利用して

まる脚石を採らずにおくと、はぐ 場句 血が出るやらになしれてはなりません。

實行してをれば容易に襲前によく歯を磨く事

と云ひますが、これを始れた人が早くぐらついて本た人が早くぐらついて本 ます、年とれば脚が出て脚のまり、窓には腮が出て脚のま

女給 五名至命入用本人 来談カフェーサッキ 電六八六三 **社員** 招聘固定給支給

中乳 なら大正牧場 一チロバン 電話で大八五 一手ロバン 電話で大八五 牛乳 **補州牧場 電大一三四**

大・三三八五 五式ニュトロダイン
を対応に対応では、一二十四ダイン
を対応に対応では、一二十四ダイン・一二十回迄
というのでは、一二十回。

邦文 タイピスト短期養成

電話 流質品中奏。 低利金號

電五四三九

生花 老松、老松 萬年青

7四丁目 千葉花屋 千葉花屋

な間柔道激愛、新入門随意) を開柔道激愛、新入門随意) 春名、質

カシ 武器一切鑑定並賣買自家 大連市警城町五八 南海堂 眉山 大連市警城町五八 南海堂 眉山 たじまや電六大〇一番ではまる。 ホネツギ り灸呼療院 門專

貸衣

写真 大連寫眞館堂夜撮影男女 大連寫眞館堂夜撮影男女 電為記むかりや 大連市三葉町二 問が北店町一〇四

電話人四一一へコイイ前田寫眞館に限る

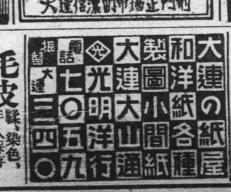
完置子金 観甚子金 士博学器 地位八七通西市連大 神通車電場廣西橋フキト 事一大六七話電

岩狹屋質店 市内にて入留文は特に歯和談致し 貸出勉强 金融機關 弊店の特色 簡便なる















であると、優等生になる見込みがであると、優等生になる見込みが、此等の才能は優性として遺憾するのでなくすの遺憾の方法は未だ明に知られてみないのである。生年月と優劣したの間に関係があるや否やに就ないても書いて見ようと考べて居た

舊來の美人タイ

結核に罹り易い體質 使用する器物や部屋には対象がとび出します。その他 の大部分略機中に含まれてとヘウレルは云つて居りま 吸する空氣の中には結核れたのであります。患者

を構造し近代型の美人とし も観賞し近代型の美人を構出 も観賞を備へた美人を構出 も観賞を備へた美人を構出

大山通 邦文歐文タイプライター あま 酒・カニ十五銭。電九八五二 牛子 大連牛乳族式會社 電話四五三七番 ラヂ

確正

オは何でも

実確

洋服頻電鼓 號後屋質店 動力力与記憶 減助中田一師削乘

は御來堂下さい 大連市美郷町二五電大六八八八 大連市美郷町二五電大六八八八 大連市美郷町二五電大六八八 間中場廣西·橋盤常·通西連大 番八二五七話電

其他腰痛手足の痛む御方線 斷支鮮本部

にして も年齢は幾つぐらる だら にして も年齢は幾つぐらる だっこれで却 ないない これで却

「何處かの職人風な男がそれに鞭

地下室電

特專

許費

耐寒防

238 |61 |62

被害者は身

た日にや、二十五六にしか見えなた日にや、二十五六にしか見えな

連れらしい男がそれに答える。

二食付宿泊料の部 三 圓 題 と 上 の 部 四 圓 返 上

八廢止大勉强

是非一度御覽の上他店の品と御比較下さい

三五〇〇

上三七〇〇

學生服

外套

倒

回二〇

以下各種

シャ服、紺、小倉服格安品豐富

室内裝飾

が明社の場合のでは、

上等背廣ニッ揃服

844

普通學生團體の部

(三食付二圓)

、其處へ成職子解が惚込んだとい

いちのけに、この事件を

學校

成績

懸かりがなと、鵜の目職の目 お巡りさんが隠れてゐて、何處 举权

(日曜土)

に其族では行はれるのであ

見物の中に混ってゐた氣の疑い一人の婦人は、磯子張の前に立つ一人の婦人は、磯子張の前に立つ

道

市

山陽ホテル

うにさらいんだ。

何もまだ成職子能が

あゝ、自分の思つてゐた人間で これです。これが私の妻

か言つた風な悲喜霞が、毎日 等の騒ぎを他所に、一號の秘密を 等の騒ぎを他所に、一號の秘密を かに硝子張の中に秘めたま、静

ㅁ

鬱々とそれを見に出かける。そし 既に出ると、心富りの市民たちが 死者が出たといふやうな記事が新 今日も死體陳列所へ新らしい變

者たるバリー市民が、この事件に 熟狂したのも無理はない。成種子 いぶのも成礎と鎖ける話であるか否 が、時ならぬな緩散が、死體膜列所へ現は れるといふのだから、潤具衛附近 れるといふのだから、潤具衛附近 が、時ならぬな祭職ぎを滅じたの が、時ならぬな祭職が、死體膜列所へ現は 新聞が既にさらであるから、讚

花子嬢の寫眞を蒐集する事に在奔 を発者成欄子樹とその許婚者春日

おえ人間だ。お巡さんに調べられたつて、何もねたの差上げやらは、 たつて、何もねたの差上げやらは、 たつて、何もねたの差上げやらは、 たって、何もねたの差上げやらは、 たって、何もねたの差上げやらは、 たれ込んでは吐き出され、流れ込んでは吐き出されて行く中に、性 のでは吐き出されて行く中に、性 の方に立つたまといる。 を言語に耳を傾けてゐる人物があつ

天な小菊褒紋白雲の おっちん物正写の食 主十

話七四二九番

伊藤幾久造畵

正史作

(11)

春の衣裳と 貴金属類の 連大 (餘通西) 町城磐 番三五四四電

契約高の多少に拘らず御電

火災。海上、運送。自動車

保

險

三井物産株式會社丁御電話あり次第係員参上御相談申上ます

池田小兒科門路院 川辻 電話六三六五番田嘉一郎 店

カッラ鹽辛 鮎ノ春日漬 辻利食料品部! アミ個煮 蛤時雨煮 ゼ個煮

大全表 話電

法

尺尺尺寸

土 土 九 九 尺 尺 尺

第二〇〇八二 〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇

電台

日本座敷、洋

洋間に相應しい義柄多數、體裁優美、價格至康の一

二幅揃

知

世

マスノ フランス刺繍草履表

タクサン用意シテゴザイマススマート新圖案付生地

のなると

梅

溫 娛樂の設備あり 満洲唯一の温泉場

泉溫

瞬より乘合自動車

岳

の便あります

製品

◇鐵橋鐵桁、

鐵眉線路附屬

目 → 行、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並 會株社式

專門 生醫院 一三河町二 電話七八六七番

良きが針ありて 生たる活動あり

研究と工程と經理に全力を盡す 良質 を目指して

御信用日に重き所以なり

〇ミッワん論に對する

商屋見丸の

室料半減 二、三兩月間御家族御同避寒靜養の御便宜のため 伴御宿泊に對し特別勉强 湯崗子溫泉

2.17

電話代表七一〇

八二番地

三時四十分 徹古館、農業館に御成り五時山田毅奈良 に向はせら

大連信憑町小賣市場では組合覧総がする牛肉店舗貸下の件に就き配った以上は際じて際町を取消すがしては一旦買下げを認可した以上は際じて際町を取消すがしたり上は際としては一旦買下げを認可した以上は際じて際町を取消すが

言察の命令は糠に釘

北湯浴場

猾な遊廓の現狀

されてゐる。右につき保安係は語

尼子式編物講習會

底しない

陣容を整へた

滿洲實業聯盟會

富、歌時内宮に御総拜御成版御報告の價を着りなく終らせられ、御練賞を顕らせられ七日午前九時十六分山田歸御齡、十一時特外御西下の高松宮同妃兩版下には東内にて極めて御賀家な金一圓の側四下の高松宮同妃兩版下には東内にて極めて御賀家な金一圓の山田七日設電』御目出度御成婚を伊勢大願に御報告の爲め昨夜

高松宮同妃兩殿下

昨日朝山田に御着

貸下反點

十肉店舖

大廟に

エし

用

所

野部対無能を定めて更に融資銀行 で其實行方法は關査、宜原から産 の要認であっ 動は支那の挟他教世の要認であっ を表して可能鋭氏は節数速

終って

きのふ委員會で役員を選任 衡賢七名の手により左の

支那の節約宣傳 治廢運動を中止して

東京七日發電」歐亜連絡會議は

監が場がつてゐるので、大連署保 下げを實行せず依然翻花代を翻訳 下げを實行せず依然翻花代を翻訳 しつへあるため各方面から非難の値 を表表を表示を表示の信が昨十年

日よりロシアケイ

野が場がつてゐるので、大連署 安保はさきに職組合事務所に 安保はさきに職組合事務所に 要ない。

歐亞連絡會議

『天津特里七日数』 一下の一下では、 の下は今週から監を大にして節約 を覚慮し始めた、直接の原因は金 を覚慮し始めた、直接の原因は金 で、民衆は節約職行 策、民衆は節約職行 策、民衆は節約職行 策、民衆は節約職行 で、、政府被政々 で、、政府被政々 で、、政府を が支那式だから縮快だ が支那式だから縮快だ が支那式だから縮快だ

振つた支那式スローガン 外貨迷信は劣性、関貨愛用は 関貨運動は経済教國の先鋒 関貨運動は経済教國の先鋒

大連にも設置が必要

ため営地でも強てから歌ため営地でも強てから歌ため営地でも強てから歌花を有し若し設置すると水子飛行場の附近であら水子飛行場の附近であられてゐない、現在刺鮮と営地ので天候などの間合せと営地ので、現在刺鮮と営地ので、現在刺鮮と営地のでは勿論無量の設備もしてゐるが ば能といふ支那料理店が出来た。 商店の銀座道に内地人既然の扶桑 高子の記述を 本名九日午前九時より近江町白井 本名九日午前九時より近江町白井

地上の無電局と 旅客機とが通信

されてゐる、右につき保安係は語 る泥場冷監帽は七月寅までに完成 を方面の往告に基き酸重取調べ ために設備されたもので泥場汲取 てゐるが、帳簿を誤魔化してゐ るので手がつけられない、殊に 場から浴髭の中央へ軟線を敷設し るので手がつけられない、殊に 場から浴髭の中央へ軟線を敷設し るをで変態が、主として泥場汲取 ために設備されたもので泥場汲取 ために設備されたもので泥場汲取 ために設備されたもので泥場汲取 ために設備されたもので泥場汲取 ために設備されたもので泥場汲取 を敷設して、 ので手がつけられない、殊に 場から浴髭の中央へ軟線を敷設し であるが、根薄を誤魔化してる。 であるが、根薄を誤魔化してる。 であるが、根薄を誤魔化してる。 であるが、根薄を誤魔化してる。 であるが、根薄を誤魔化してる。 であるが、根薄を誤魔化してる。 であるが、根薄を誤魔化してる。 であるが、根薄を誤魔化してる。 であるが、根薄を誤魔化してる。 であるが、主としてだ場るの。 であるが、またして、 であるが、またして、 であるが、 をして、 であるが、 でか。 であるが、 でっなが、 でっなが、

選が集り且つ家庭歌歌としても相 関語を開催しな所、非常な好評を 関語を開催しな所、非常な好評を 関語を開催しな所、非常な好評を 関語を開催しな所、非常な好評を でも必慮物書記子概代女史 が集り且つ家庭歌歌の馳心な希 の歌心な希 といなった、講習日数は各地共五 といなった、講習日数は各地共五 といなった、講習日数は各地共五 といなった、講習日数は各地共五

行職との共通 第三回の第七次常畿番號 九番 裾模樣購買會

井町の御客様へ井町の御客様へ

成績が非常によい 八も全治

伏見臺の慈惠病院分院施療

さること、した旨報告した とで起訴決定の必用を防止する為め とでは反野の遂用を防止する為め とでは反野の遂用を防止する為め で起訴決定の必用を防止する為め

青訓映畵の會

旅大兩地にて

支那人 女男女男

は之に就いて依然「WE を転去せより 的繋除の勢力と反動とを修去せより 順正の統一から生る」一切の封建 では之に就いて依然「WE の和平は が繋除の勢力と反動とを修去せより が繋除の勢力と反動とを修去せより であらうが、驚部で

連្による約八百米突の地圏におりは七日午後二時三十八分ごろ大 列車に觸れ 即死す

一中、二中、讀前▲第六田¹ 四組早苗、商菜、**硼生**▲第二組大匠場、常盤 ▲第三組大正、松林、聖徳 本第二組大匠場、常盤 本第一組伏見豪、南山麓、 大連驛信號万 があるがフキルムは 年訓練一卷△内地に於ける青年 年訓練一卷△内地に於ける青年

のだから昨今各校とも老先生もかけて 経験部中だが、さぞかし雲かけて経験部中だが、さぞかし雲を開連のお果六組に分ちリーグ野 首組第首河 協當日は各地とも「青瓢の概旨に 記いて」読木少佐の講演及び各 に就いて」読木少佐の講演及び各 に就いて」読木少佐の講演及び各 が、大所田暦に就いて」夫々講演

酸ける當をお 開東監察が既では今般青郎の郷旨 とは、内容を徹底せしめ生徒の自衆並父 と居傭主の理解と一般識者の後援 が立まりが可して、一野職に於て「青年職職所の發展を配るた かた記の通り広大麻地に於て「青 一十五日沙河口同へ十六日大展場 同へ十六日大底場等。 には、自衆な では、今般青郎の郷旨 では、今般青郎の郷旨

運轉手の窃盗・市内山

物が出來ます。 同じお買物遊ばすなら連 **非筒支那食堂** 山口食料品店 みはや菓子店 ダイマル菓子店 植本女具店 萬泉双物店 あさひや履物店 石光履物店 **尼**菓子店 マルキンミリナー 宮崎時計店 松屋菓子店 柳屋洋品店 遠山果物店 四野帽子店 大連ゴム洋行 高柳寫眞機店 大阪屋號分店 日由亭食堂 マルキタ果物店 薬そば店 ◇京極通り ◇題小 ◇線座通り ◇本町通り

けにお買物遊ばせば其日 常盤座御見物のお行きが の入場料が無料に或は安 二月中及び 三月十五日迄

小泉化粧品店 勝又洋殿店

森洋行時計店 東京堂土隆店

中山小供服店

武田陶器 岩崎電機筋會 张 賀 洋 行 新堂藥局 × 9 堂書店

田丸吳服店 物店

まからんや玩具店 なるとや菓子店

座が無料で或は安く御見 鎖店でなさいませ。常盤

の間にて入場料をお引きしますと

一枚づ、クーボンを差上 御入場願へます。〈玉枚僧ら クーポン五枚で常磐座に ない中に御入場の場合には一枚十銭

中傷も甚だし

■満鐵の軍人會館寄附金→

前囘より激減

寧達反事件に就き左の如き報告を閣議開會官邸に獲口首相を訪問選 式犯罪と云ふものよみである、 対の意度化数八千件に達したが今 撃違反件数八千件に達したが今 野違反件数八千件に達したが今 野違反行為は投票質取等の が近十 がである。然か がしたがのよみである。 がか近十 である。 がか近十 である。 がか近十 である。 がか近十 である。 がか近十 である。 がか近十 である。 がか近十

鮮人勞働者の

移住を歡迎

沿黑龍州で土地貨奥

れを決裁し去月中寄附の申込みを不識数の手許に於て報識の起果こ
石織数の手許に於て報識の起果こ

五十件

東京支社の程 大月中

別事に跳ね飛ばされ直ちに大連警告に吹客したが窓に懸命した。 出でにより小闘子署よりは猪股司 出でにより小闘子署よりは猪股司

をおれば請求書をつけて警察に 相合事務所に警告を發して置い があれば請求書をつけて警察に おもれば請求書をつけて警察に があれば請求書をつけて警察に のるから競見大策酸制にする。

傳馬船顛覆 五名行方不明

1111

連鎖商店内の左記各店で お買物遊ばせば一圓毎に

権政ために

・破なことは出来る響がな の政を追へぬ連中が密集つ

縣通二00 電器二三四五番

セキが原因で

死山のは今が多い!

受験準備辯談

シン

ンはいるのでは、日本ので

大学の大学のなどでないと対くなればる

きこの統計を何と見るか!

總死亡者の28パー

呼吸器病で死れ人は九萬四千人の多數に上り、其期間の

セントに借ってゐる(内閣統計局昭和三年調査)

一月から三月までに百日咳、流感、氣管枝炎、肺炎等の

か

学になって

自動車界は優秀

純良無比

多ヱキス

一月四日より本年中 同を蒙り時勢に伴ひ本年も引載き 「一月四日より本年・日を蒙り時勢に伴ひ本年も引載き

耳

澤

電四四六三秒

鲜满總代理店

商

夢學費低康

二ヶ月卒業

合格率最高

能減退、貧血症、神經衰弱、精

に存之本年も一層の吟味仕り候間一層御暖顧の程御顧申上候として奉仕可仕尚材料の選響には特に留意致し殊に鄭店獨特の雅鶏肉は各位より常に御賞味の處として奉仕可仕尚材料の選響には特に留意致し殊に鄭店獨特の雅鶏肉は各位より常に御賞味の成十人以上の御客線には御希望に依り

大連市愛宕町

電話啞四於起番

精腦

自 富久娘 (○□合入銀銚子) 南正宗 (○□合入銀銚子)

一本 本

金四十錢

金二十錢

量

日本賣藥株式會社

鬼に触、僕は君が内がら言ふのだつた。

要心に要心を重ねてるても

張りつめた心で暮す修養園 大連 猛 男

た人物が、今、的酸の一

鬼」と言へば、すぐに何人もらな 優美で高尚で女子とも見まがふばりに人物から、 監秘からいかにもりに人物から、 監秘からいかにも いふであるなどに含まれた、関とも言はれぬ声辨さ鋭さを眺めてこの人に鬼とのは、一とうしてこの人に鬼と

(1)

地

獄

(36)

美っ味さ 2

3

三上於克

から、匠しく生きて、そして、そ いのだ。

らとする人間にとつては「頭の郷

はさんだ紙巻から立ちのぼる煙を勝田は繋り込んだまま、指先にやうともがく外はないのだ―― の正しさを世の中にも布きひろめ 湖口局

本 日 柳 塩 大連 静 峰 大連 静 峰 大連 静 峰

の解良口

高砂工業

信用トンテ最 モ高評ナ

電話。夏三八八七番地大連市榮町十五番地

在庫豐富多少に拘らず御

朝各煖石産房綿 ッ

料る K 油

仁丹。国民敬化運動

金言立志の功は知雅を以て

ヘマルセルン石油同質の優良品にもて使用面つて確便型 毛糸 飲ぐべからざる必需品なり 毛織物、 絹物の洗濯に 基価めて肥大なき



日本式會配大連出張所用本式會配大連出張所 話に代四六番

ン、ツーリスト

戦粒新製に丹の体温計

一田ペシカギ

て盛んに實用されてゐるのも、全く中中メが優れてゐるからです **多天堂株**

能,効

膀胱炎、絮散枝カタル、��喉カタル等の葵、痰に著効ありかぜのセキ、百日ゼキ、ゼンソク、咳嗽、及び配約核、脱炎

換は小包料を要し升から御損です。金を御利用ならは大阪三六六番への要店にあります。

の「サンロイド」が野師間に評判のよい如く、「墓天セキ栗」が家庭栗さし

0「金大セキ栗」のキャメを知るには、ここ主栗を等しくする我社倒見の

師用の新悪、サンロイド」の交献を見て頂きたい(無代鑑呈)

ます、故に

式會

〇家庭治療に大事な事は、良い栗を選ぶ事ですが栗のヨタキクか否かは

常院に雷師が厳君に與へて試職した報告者(文献)に依つて知る事が出来

門阿波

246

醫田 一四五品電

體超一四一〇

天 净 行 大阪 粉相玄湖

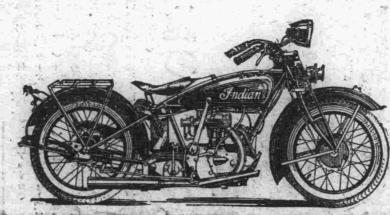
11日本郵船 山帆



Eli 東亞印刷能式大連支店 大連市近江町 電話 {七三大人



マンシュー ダイリテン フクコー コンス ダイレン カンブドーリ デンワ、6131.6132.





番品珍產名要主國各

元賣發





出来、これを買したいて

七割主張悲觀さる

他の問題と不可分

なってゐるから歸京は十七日夜

【東京特響六日数】日米全権交渉の結果アメリカの 「東京特景六日数」日米全種交渉の結果アメリカの提示した主力艦の膨寒艦は英國五隻(タイガー)。 東京特景六日数]日米全種交渉の結果アメリカの提示した主力艦の膨寒艦は英國五隻(タイガー)。 東京特景六日数]日米全種交渉の結果アメリカの提示した主力艦の膨寒艦は英國五隻(タイガー)。 東京特景六日数]日米全種交渉の結果アメリカの提示した主力艦の膨寒艦は英國五隻(タイガー)。 米國の提案には うかと賛成ならぬ 主力艦廢棄の問題

草織で現内線電腦の凝脱を吹き込オでトーキーに吹き込んだと同じ

副は非常に違反數数なく既に十零違反件数八千件に達したが今

濱口首相

遊說日割

七日午後二時より日蓄のスタデ

學達反事件に就き左の如き報告を 職議開館官邸に漢口首相を訪問選 順東京七日發電」渡邊法相は七日

遊説に就ては大陸左の舞く決定し『東京七日鐘電』張口資相の各地

大阪中の島公會堂大阪中の島公會堂

一第三候補は牛島若月の兩氏

六日の大連市會續會

氏可決さる

候補に

内山、数相のトーキーを持ち避つ 内山、数相のトーキーを持ち避つ で絶野多数を期する筈であるが、 て絶野多数を期する筈であるが、

日褒電」政府は鷲川泉閣

縣第二區から立候補に決定し

選擧違反は

五十件

であるとの結論に到達したものよ如く此旨一兩日中に若概全機が回鵬を愛する筈。 であるとの結論に到達したものよ如く此旨一兩日中に若概全機が回臘に慶乗に要成し得ざるものできるも主力総に関する他の問題と同時に不可分に診験し難い事情あるもの故郷薬の概旨には敢て反転せはあの事態を繋、解離口壁と関連して別断には時数し難い事情あるもの故郷薬の概旨には敢て反転せはあの事態を関する他の問題と同時に不可分に診験し難い事情あるもの故郷薬の概旨には敢て反転せるものが認い事情があるもの故郷薬の概旨には敢て反転せるものが認い事情があるもの故郷薬の概旨には敢て反転せるものが認い事情があるもの故郷薬の概言には敢て反転せるものが記に関連している。 兩日中我全權に囘訓

支那の節約宣傳

治廢運動を中止して

振つた支那式スローガン

学縣第一區から立候補した民政 京川縣第一區 野方次郎(政務) 京川縣第一區 野方次郎(政務)

葫蘆鳥

契約

の内容

減を見たものを擧ぐれば 高檗一三七、五一四豆粕八二、 一二一四小麥二四、九八一鉄級二 七、五四〇瓜子一〇、七一九

日本四、〇二七、七一九朝鮮七三、〇四三中観一、四九三、九九三、六三八九〇歌羅巴一、五八三、六三八九〇歌羅巴一、五八三、六三八九〇歌羅巴一、八一二

第九囘購買會第三次當等

料の品種指定に関する件)中改工、大正十四年動令三百二號(発工・大正十四年動令三百二號(発 日本代表決定

参列の帝國代表左の 上於て開催の國際共典 上於で開催の國際共典 川島信太郎 長岡 作太郎 減酸合で膨緩の有路緊緊依「現底」

スペジア五

ゴシツブ

満洲に設置論有力となる

んで州内論を强調

门田氏立候補 《、政友會は濁酒で、民政黨は黨はウイスキー」野次日く「嘘 國民:

部は六日北海鐵路局と和陽繁港

港館した右契約は去る一月二十四日北郷道一社との葫蘆島製港合同契約を認可 政府が六日認可

製鋼所敷地問題

貿易振興

لح

東海經濟的政策を根據に置いて服 使である、然し大體の方針として

就職難の緩和に

旅商制度を復活か

築港に就て

社

說

山形縣第二區 竹村欣次郎(元) 佐賀縣第二區 西 英太郎(前) 佐賀縣第一區 武藤 嘉門(元) 民政公認 第九回發表 七日の閣議

井艦の融通伸縮原則

米國の提案は自ら保有量増加

わが海軍當局の主張

十にも當然適用せよ

付 瑞典公使子 武者小路公共 後六時二十分第九回の公職に 瑞典公使子 武者小路公共 後六時二十分第九回の公職に 累計二八四名

出席大臣五人

關稅協定は 來月中旬日日紹結

トーキーは贅澤

首相の演説をレコードに

吹込んで全國に配布

展東京六日愛電」電光代理会使の 南京行は最近日支陽係の好態を利 市京行は最近日支陽係の好態を利 「本政府は園民政府が、右につき外務 「、陽税問題に除額交渉を進めんと 「、陽税問題にであるが、右につき外務 「、陽税問題にであるが、右につき外務 「、陽税問題にであるが、右につき外務 「は期認に決したが三月一日よ り質施する正式開稅金建によれ 我が外務當局の意想

支質易にも非常に影響するので 大れ迄に日支陽稅協定を翻結し て之を救済する必要あり、陽稅 で大力を設定は成立の基礎をは先年矢田、宋子 大神氏の間に下交那の關稅自主を承 定に於いて支那の關稅自主を承 定に於いて支那の關稅自主を承 を見て別に正式会權を任命交渉 に當らしむる方針である に當らしむる方針である。

一昨年度中

神線を選部調査にかいる昭和四年 を中に於ける大連場頭線出主要貨 が収数の主なるものを示せば左の 如しく草位順) 大豆二、四一三、三四三豆粕入七 一、九六一豆油一〇九、二四七 小豆七七、八三二高栗一一九、 七六七包米六四、五六九落花主 五二、七九七鑿七四、六九七石 近二、四七一九、二四七 九、七〇三セメント九一、五五

等で其他各種総数、動物、木林等等で其他各種総数、動物、木林等で其他各種総数、動物、木林等で其他各種総数、動物、木林等等で其他各種総数、動物、木林等等時電物並に動物金物等の増加に要等時電物並に動物金物等の増加に要等時電物並に動物金物等の増加に要求していた。三五四噸) 下志津陸軍飛行學校長同 森 連

『東京六日愛電』 ※月初め行はれる陸軍異動の進級中主なるものは大陸左の如く顧らる 技術本部長陸軍中將 吉田 豊彦

主なる進

英他であるが懸散一、六〇一、二 一一九八噸にて前年に繋比し三六八、 一九八噸の増加となつてある仕出 地別の製能を見るに 日本七六一、九〇六噸朝鮮三七 八五六中國三六二、二八三亜米

Ŧ

村類三九、九一八石油四七、四三〇食料雑貨二五、八〇三米一六、五二六生野菜一六、三二六十榴類三五、五六三棉花三二、〇一五絹布二六、六七八同製品一八、三九〇

旅大兩港貿易額

一月中總額四千萬層

選所州内設置運動のため排 選動に上京 高側發行の事に決定した、右は全 が、あス旨を力設すると 東京大日發電」大概省發表=政 電間發行の事に決定した、右は全 のでは一回ン縦両三千 では一回ン縦両三千 では一回ン縦両三千 では一回ン縦両三千 では一回ン縦両三千

震災善後公債

初期と末期とでは相當の流れているとでも

は、なかつたであらうし、政府が職人 ともかく王宮や寺殿の宏大な建物 の能な特徴を共有監を除いては、他 の能な特徴を共有監を除いては、他 の能な特徴を共有監を除いては、他 北平に見るあの禁塵がある。今日 北平に見るあの禁塵がある。今日

派なものであつたら

○ 春秋戦國時代を通じて八百五 、信ずるに足る文献が存してゐ

◇…王宮の方 は遊かに立

て金をかけて 造る者も少

支那建築の話

精勤證書授與

本大響では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では六日午前十時から標準では、10世間には、10世間では、10世間では、10世間では、10世間では、10世間には、10世間では、10世間では、10世間では、10世間では、10

市内震楽町八番地西原方ではまるを消費し、大学と大学では、大学となって長男明(つ大部では、大学をでは、大学をでは、大学となりますの施設をなりったが五日になって長男明(つ大部でとなりました模様あり率大響にして大い。大学となりました模様あり率大響にして大い。大学となりました模様あり率大響では、大学と大学という。

、徐桂林、張德珠、、阳代、河崎、福橋、丁大、原口、萬原、于大明田、縣田

町の

便り

市内江島町九番地西山方では五日午後二時頃自宅において清圏、白米、時計等十一點價格卅一圓釜の米、時計等十一點價格卅一圓釜の

つた

一家七名がす

猩紅熱にかり

2

遷宮奉祝博出品

氣温頓に上り

欧洲遠征選手の

洋車顕覆

婦人が車内で慟哭する

▲平野公主協署長 五日大連より ▲石本鴻織情報課長 六日夜歸連

普通陳校、工業實質所等を翻編す

生 中 守備隊及び満兵隊が関っる領害地の都川 中 守備隊及び満兵隊が関っる一十六十五分が列車にて機能より來意。 一 一 治、翌二十七日学前八時五十七 日 一 治、翌二十七日学前八時五十七 日 一 治、翌二十七日学前八時五十七 日 一 治、翌二十七日学前八時五十七

新スケート場にて攀行される

かった(極東局長) 五

の知人に代金を支援はせて渡した いて事務部に騙け込んで来た李氏 いて事務部に騙け込んで来た李氏

六日安奉線急行

候補に對しては大に應接をなすこのために努力して吳れるやらな立

冰滑大會

明日新氷滑

不年掉尾の

死亡に比し

0

一倍以上

御慰問使來る

三五〇〇三三國

とは前回の練選學における

豫選も行ふ

全奉天スケ

一卜大會

関の人士の間に唱へられてゐるに ら選擧の謎を聞くやうになった▲

春季總會

防臓の出動件數及び損害見積高左地の火災及び人命敷助のばめ資潤軍にて來開の事に變更になつたと地の火災及び人命敷助のばめ資潤軍にて來開の事に變更になつたと地の火災及び人命敷助のばめ資潤軍にて來開の事に變更

殖田局長日程變更

敬老會招待狀

材木同業組合

一次な 変な 変な 変な 変な 変え でもどうや でもどうや でもどうや でもどうや

瀬川侍從日程

れる筈であるから総會が排徐され避りで常日は安東で決定した歐洲 することになった競技種目は左の 市場がも18であったが都合によ り中止となって改めて来る九日午 が中止となって改めて来る九日午 であったが都合によ 侍從の率天における影響は左の通軍隊勝間使として差徴された瀬川

二十五日朝北行 二十二

警務側立交戦

拳銃を観射し犯人を奪還す

◇暴狀益々甚し◇

炭泥口暴民加

浦鹽邦商の悲況

爾

市民會總會

勞農國營機關に壓倒され

佐藤國際支店長談

本門限を厳守し飲酒をつよしみ自本性健生に驚み之が防止策に就き が識した結果左の如く強表した 本整理整頓を冒とし凡ての時間を が動行す

本年は四十七名

行動を収るとに心掛けられたしといい。

・ 会別に於ける昭和三年の小原校就 ・ 本学し年を増加しついある 名に達し年を増加しついある

鞍山放送

民政支署長

事件後生に鑑み之が防止策に就き を幹事會を開き頻繁に打獲く盗骸 で発生に鑑み之が防止策に記ぎ

學齡兒童逐

本 店 8546

相田(市中)河村、小池、岩本、川村(女學校)并上、森田、佐々八學女子)邊見、久保田、四方、大谷、三井、石原(中學)并上、张台、三井、原、石川、高山、森田、四方、田井、原、石川、高山、森田、田島、南河、福島 六日午後一時から地方委員、居留 民會、商工會議所の各代表は會議 所會議室に參集し八日來率の積田 所會議室に參集し八日來率の積田 が産局長への報告連橋事項につき が合せをなす處あった 合せの上具艦戦に決定する響であった。日本の上具艦戦については近く打った。日本の大力を変なっては近く打った。日本の上の大力を表する響がある。

機ぶことになって解決した。 大学賞の結果繁生し別に大した被害はなくて済んだが宋から洋車被害の結果繁生し別に大した被害が来から洋車を表する。

五日午後三時古城子電大湖西部附近に於て集團的炭が輝起十五種を古聞し大仕掛の石炭が輝起十五種を古聞し大仕掛の石炭が緩起十五種を古聞し大仕掛の石炭が緩起して炭単をおり、勢務係貨艦と保甲の東と

上等の塊炭、 を多数に混がれる一方、部落民は前記の如くが水を擦漉しついあったものでの形弦を擦漉しついあったものであるがである。

常見章雄、三ヶ鳥伊作、米田喜瀬田孫兵衛、寺武常一、久保田愛媛、次郎、吉武常一、久保田愛媛、大郎、吉武常一、久保田愛媛、大郎、吉武常一、久保田愛媛、

一同歌を選して七時過ぎ散會した常選したがそれより懇親會に移り

六日午前九時半發列車に無暇居代 一時五分遣と共に奉天に下車せし 一時五分遣と共に奉天に下車せし 支那女の只乘

四年生で振順炭硫炭平蔵窓野梅重 長男竹雌と判明した死酸引取方を 急報すると共に原因につき目下取 急報すると共に原因につき目下取 邦人少年轢死

前年に

比べて

開

原

日本人は増加

昨年十二月末の戸口

F

瀬川侍從武官

大石橋

建國祭奉祝會

教化聯盟が中心で

各區長を千代田通志城飯店に招待といいた。 が、一時四散した残除の連中は蛇で驚く炭泥の内約二十名を熊へたで驚く炭泥の内約二十名を熊へた 相対庫する 根対庫する 地子の一般が表現所の一般事が突みメンプカー数 中本の数が影響が込みメンプカー数 中本の大きな対象が、一般事が突みメンプカー数 中あり、五日午後一時本部、古城 特あり、五日午後一時本部、古城 一番級附近まで整成中、炭車 一番級附近まで整成中、炭車 一番級附近まで整成中、炭車 進行し來るや亦復約八十名の炭泥 もきかず運転手を威嚇して炭車に現れ軌道を繋ぎ、警笛を鳴らして 口昭和四年十二月末現在左の如し常開原附屬地内居住の日鮮薬人戸

冷户

村民出の炭源の大田のは、東京 は、大田の炭源の大田のは、東京 かたる 事態 しまり 野砂 保護 しまり 野砂 保護 は 実 京外 たる 事態 が 暴露 した 即ちて 生 部を たて 行 変 中 止の は 炭 源 が し 来 の が で 生 部を たて その 方 法は 大 大 仕 掛 で し か と 連 終 を 間 り り 同地の保甲も参加部落の暴民約百五十名是に

自動車を繞る

長三宅少勝・同行の筈であるという解析の話である。

軍隊御慰問使

六日午後一時三十分發列車にて開

新 人 人 人 人 所女男計女男計女男計女男計女男計女男計女男計女男

日 な宮殿を帯成場に多建し高版したのである。春秋から殿関にかけて、高の変合の離く義微するに反して、日本の建築条例を瞬臓して、王者と戦疾と、戦疾の間でして、王者と戦疾と、戦疾の間でして、王者と戦疾を借した法でもしい。

を示せばを示せば

外來患者四百名

満鐵醫院一月の統計

である 日本人男 支那人 一〇四 四一 七七 五四

11日日日日 天水安 高長は八日午前九時十九分解列車 高長は八日午前九時十九分解列車 高長は八日午前九時十九分解列車

一月の屠獣數

をの限あり、警察署では其下地偏 機能にも認識所を設立しては如何 青年訓練所 統所設置人員の可能性 設立の計畫

國長發靡一祠唱和、開宴 對地方委員**義長、萬歲三唱**

大津司波主任其他多数流列戦前 し大津司波主任其他多数流列戦前 し大津司波主任西山等一氏等の戦略 には今同村氏の会妹吹子である戦略 には今同村氏の会妹吹子である戦略 にはり西村氏の会妹吹子である戦略

に於て目出度式を票げた

Щ

武道稽古開始

高野和士來る 満線武道 高野和士來る 満線武道 電子・ 一時二十分 新列車にて來鐵、二日間流在、線鐵に於ける武道駅況を し 指南する由、十五日午後 一時半秀開原に向ふと 製糖古概含以來休止中であった滿 鐵道場の武資標古は七日より復活 毎晩五時より一時間半青少年紙に 分れて柔嬲資標古を開始する由、 同志多数の出席を認むと殊に十三 十四二戦は高野籤士出牒につき鑑

公主嶺

五日懐徳縣より来公の支那商人 支里の地野)に戦日金子の報ゆる 大生を選りしてをるとの機器 大生の地野)に戦日金子の報ゆる 大生の地野)に戦日金子の報ゆる 大生の地野)に戦日金子の報ゆる 大生の地野)に戦日金子の報ゆる 大生の地野)に戦日金子の報ゆる 大生の地野)に戦日金子の報ゆる 大生の地野)に戦日金子の報告を 大生の地野と選してをるとの機器 大生の地野であるとの機器 大生の地野であるとの機器 大生の地野であるとの機器 大生の地野であるとの機器 大生の地野であるとの機器 楊家城に 馬賊團 死體を遺棄敗走

元シバグ 7 語三五二

組合動策職合大館に松線散活氏を 開催される全講商店代表者の消費

商友會協議會 低けると低けると

世界の他の各部監御を取り、 其の他の各部監御を取り、 が対すで南方から来激一治の上十 行列車で南方から来激一治の上十 行列車で南方から来激一治の上十 日急行列車にて北行の確定であ 大時から在 長山署長招宴

御風影響質などまでは十一日の紀元等を選問領事館では十一日の紀元等を

紀元節拜賀式

署長平野氏は六日十一時五十一版順に出張中であった公主論

平野署長歸公

に一治六日十五時二十七分酸の北 の第二十一列車にて來公丸碱族館

布教師更迭 當地高野山 た分縣超島風波寺住職)死去につ 大分縣超島風波寺住職)死去につ 大分縣超島風波寺住職)死去につ

初年兵教育観察のため出張の寺内 初年兵教育観察のため出張の寺内 司令官七日歸公

開催すべく各質長を通じ一般に通

は今回常地を明鵠げるに決定し、 は今回常地を明鵠げるに決定し、 は今回常地を明鵠げるに決定し、 機を失い今較略に立つてゐた居留地の 、機を失い今較あさひを失い撮特の れにしても斯ふした機能名物を失い 場響料理も賞玩出來なくなつた、そ な事は鐵能衰退を物語るやうなも

金組座談會

大タクの

電話番號

四百六十軍にして院内在貨は左龍豆二百七車、高聚二百五十三軍制

ある協年後に到り長春商業校より 家に急潮し入方機楽中であつたと 家に急潮し入方機楽中であつたと

達阪町 {55007 支 店 町 4515 大 近 店 町 4515 山 株 通 {7841 出 張 所 {8935 屋ケ浦 {9121 出 張 所 {929 旅 町 523

一名を加へ変融

り多代を極めてやう

長春商業生は

大連工事。同窓生の人々が贈んだ お神は盛りにも悲しく在りし日の 君をしのびて他事とは思ばれず並 居る人の物を絞らせた

精勤巡査表彰

保証記保証倉保等に載き事務総成の外野等滑継、松浦平人、上村哲県

製山際祭場では五日午前九時より 製上に於て松木署長より精動證授 製上に於て松木署長より精動證授

巡査今村兼盛、清井章、草野榮は左の五氏である。 會長會議

で

支署樓上にて

で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で
 で

 で

 で
 で
 で
 で
 で
 で

 で
 で
 で
 で
 で
 で

 で

 で
 で
 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で

 で の完備した食道樂として澄線にも

女生技術上達 線微家政 女學技では從來子供服の仕立機罐 のみの注文に應じてゐたが、今回 を衛一層上塗したので大人のズボ ンも仕立裁縫の注文に應ずる事と たつた由、材料仕立費一層につき なったは、本質 なったは、本質 なったは、本質 なったは、本質 なったは、本質 なった。 。 なった。 なった。 なった。 。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 。 なった。 なった。 。 なった。 。 なった。 なった。 なった。 なった。 。 、 なった。 、 なった。 なった。 なった。 。 なった。 なった。 。 、

回汎太平洋婦

もちよく明るく電気がお徳な経済電球

萬國小兒科

冬のハルビンは寒さ知らず

陽気である▲歐

東京での第十九

(四)

難錄

きや職に土地の富瀬が著るしく開 愛された事も示す者であり、同時 に出超額の大部は地方民の収入で あつて、それは窓に 外、図、格のの

下約三萬、港内にはシヤム、マラド約三萬、港内にはシヤム、マラ 土地で、マゼラン遠低隊が初ある、併し比島中最も早く開け も稠密な土地たらしめた。本島及 一方理五百三十二名てよ群島中最 幾百年前

カルロス大中學が 有名で、茂岩院 はし ロルド、代議士マノエル・ブリオ

正 六十二萬箇、他の三種目は左の通 | (真は田舎に通ずる沿道村落) に ゲイとの | でする | で

とがあるらしいが、採掘されて居とがあるらしいが、採掘されて居とがあるらしいが、採掘されて居 國際聯盟第十一回總

露人を壓迫

積資 本立本

支店所在地

朝鮮革命軍の

壹億圓(全額拂込濟)

今年の國際會議

東京で二つの集會

公開主義が産む

『吉林愛』率、吉麻省に根據を有 方る不湿群人の組織せる國民政府 勝關の朝鮮革命取は今回所謂自治 勝關たる國民府と分雕した模様で ある最近同革命取の名を以て發表 した宣記書に曰く 宣言書

良い醤油は:

支店

是 本 本 店

==-店

キッコータッ

大連市伊勢町 油會社

資本金 壹千萬 大連市伊勢町六十 **帝宋屯、長春、吉林、**帝**端**后、魏子富、 据替(大連)三三〇番電話(代表)四二二番 順、本溪湖、安東、興隆街鞍山、奉天、小西鍋、公主樹

樽は吉野の甲付樽る 酒は伏見の高級 留六七七四·七八三三話電

の界車轉 威權

東京電氣株式會社

Œ

道:尿:· 兒·答:加·胱:膀:

E 0 RINSENIN 東京社 東京市に出会の

候症應適 編書性 急性 及慢性 瀬疾 ンセニ・

浸潤力大にして、

放っ光は春の色

殺菌力強く、 無刺戟性なる麻疾注入洗滌藥

シックを表入して ・サイン を ・サイン を ・サイン を ・サイン では ・サイ 0 O CONTROL TABLETS 呈ミック家庭無井二方

方二州興産家ワツミ 呈送第次越申御 外用薬は 0 〇ミッワ婦人聖無 一陸炎、子宮内(外)膜炎、子宮宮質炎、喇叭管炎、卵巢炎 0

ー、腎臓炎に卓效ある人参製剤の白眉老衰、精力减退、神經衰弱、ヒステリ

人參錠

靈藥人参の科學的有效證明さる

ミツワ痔座楽 他にし

明知レザー上表紙四打張 四打水 二打張 四打水 二大銀・代金引春十八銭 四打張 四打張 四打水 二打張 四 によくきく

12

常盤號額像店 四四九七十五錢

> 病人婦 婦人病に能く 〇ミック婦

・特は本部より設計監督 Qミツワ石絵本館 丸見 屋南部 (1945の単語にあります) 日ミツワ石絵本館 丸見 屋南部

内は艶消真珠の表

海外寫眞ニュース

盗賊の内の一人が際長に申出で

カ々の噂をきいて近頃變死をして私は商人に變装して街に出て

てゐてからその盗賊は尋ねましてゐました。マスタッフアは野を一生懸命跡かして締物をしてゐました。しばらく様子を見てゐました。しばらく様子を見

有である。艇の内部には駿道や薬所までた。其の名はアイリス三號、ローヤル、

至金屬製の

近親結婚

大酒職業の種類ご 本名意九郎

本は、多くの人の知つてみることが出来たのである。之と同じ理由で前述のモ 思掛けない劣性を持つた時色の子 エ 思掛けない劣性を持つた時色の子 エ 思掛けない劣性を持つた時色の子 であると考べてみると戦性と云ふのは必ずしも害々が優れてあると考べてみるを関と一致し ないことである。例を擧げると指 の節ののい人があるが、之に比べ ないことである。例を擧げると指 の ないことである。例を擧げると指 の ないことである。例を擧げると指 の ないことである。例を擧げると指 の ないことである。例を擧げると指 の ないことである。例を擧げると指 性はかり持つてゐるものが出來ると、劣性を際してゐるものと、劣 優性ばかり持

お近親結婚でも い子供が出来ないのである。それ 兩者が眞に優

秀であるなら

が性ばかりを持った子供が生れ得 の親が労性を際して持つて居れば が生まればいい。 素質が似てゐるから、 、から知れぬ。こんな場合であれが、血縁のない人であずし か似てゐるから、耐方とも劣であり、近親であれば遺傳的であり、近親であれば遺傳的

眞面目に自分

のである。從つて何れに味方し、何れを反較しよう等とは毛頭者へてゐない。只こんな場合に、自分であない。只こんな場合に、自分であない。只こんな場合に、自分である所を、暇があれば書

特に臓綿核になりやすい型でありたれは酸格としては最もよくないでれば酸格としては最もよくないでは、

結核にかよりやすい體質の持ち主いのです。つまり選來の美人型は 配物の勝質を の婦人は一

まひます。それがために一旦遺傳の機に著へられてゐるのでありま つてでもあると直ちに感染してし受けつぎ、若し親が脈結核にから

一萬堂 電七八五九番

大阪に黒い線や野があるのは虫母ののです、脚ののではいく、大変を選す基ともなるのです、脚ののおけば色々の網に黒い線や野があるのは虫母のののです。

て象牙質を使し、水や脚や冷い気のがまりです、それが大きくなつ

たる総核職は七十二億にも塗する ・ 一日に採出

せましたぜ」とマスタツフが答け続と観暗やみで死亡を疑ひ合

であつた。

印度の植物學者サ

の窃盗は三人の不良少年の窃盗は三人の不良少年

電話四六九二番

大連市吉野町三五 大連市吉野町三五

野中醫

薬及治療

療治御好みの方は

U きりゅうシー

ヒシカワ薬局

新音器修繕は 事門のヤナギヤへ 大連浪速デバート内 電ニーセニ番 華 環 電 二八町漂信市違大

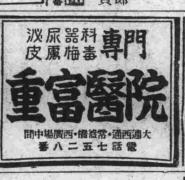
罢西中



皮







天堂主風呂崎

多斷支鮮本部

門專科內 前門正傷市 町濃信 番三四三八話電



大チ

P

ウガ

IJ

3 1 ル ラ

ゥ

姓名在社中

(25)

11

満

ナツテキルナ、ヨウシ

ニギリマシタ

女給 敷島町歌舞り

親結婚の利害を研究した。それで ところによると、白黒色の優劣は ところによると、白黒色の優劣は

柄木田献氏の様

まる歯石を採らずにおくと、はぐ

五名至急入用本人、來談通一五八 白虎電三六○九

在品 穿髓葉價麥公價復 時間三汽電車面 大連案內此

招聘固定給支給

牛乳

パタークリー

ラヂ

と云ひますが、これを放ってた人が早くぐらついて來るの

ます、年とれば好がぐらついっぱには膿が出て好のまけ

場句 血が出るやらにな れてはなりません。 を刺戯し と歯とは密接な関係のあるを刺戯し

さく、そして首が長く腕磯りが狭く は確長で色が白く目は睫毛が長く はできが動き、歯は象牙の様に白いまく

吸する空氣の中には結核菌はかないものですが高い話をしたり度をしたりする場合には深山の総核がとび出します。その他患者のであります。そこで結核患者には近づかめことが築いる。では核性患者には近づかめことが築いる。では大きないのであります。そこでは大きない。 いものですが高い話をしたり、大部分略接中に含まれて世れたのであります、題者の等れたのであります。題者の等の中には結核では、

邦文 タイピスト短期養成

あま 酒遠近を開はず湖館滝致

電話 八利金歌 では、一直に対している。 これの四月の世後の人口・

門專

ホネッギ

古道具高領
たじまや、電六六〇一番

馬吉 貸衣

古八 高作買受信報参上 市内但場町二〇 女光 堂 市内但場町二〇 女光 堂

寫眞

電話をかいや



貸出勉强

弊店の特色

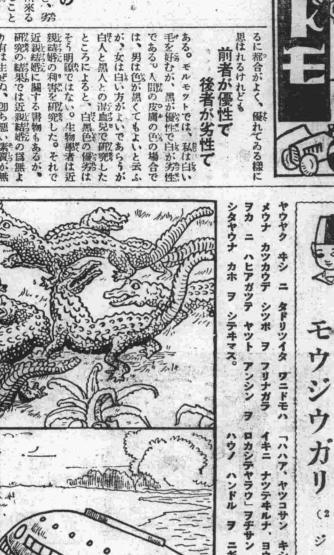
の屋質 市内にで人が又は 特に倒和勝致し 金融機關 簡便なる

井天小御定金食

靐









であると、優等生になる見いみが、大力にあるが、此等の才能は優性、大力にあるが、此等の才能は優性である。生年月と優劣のでなく、関いのである。生年月と優劣があるや否やに就 を越してゐるのです。これを被り り腹たりします。做のまはりにた ないまった。 症を起してあるのです。これを放って来ます、樹が浮いて痛いと のまはりを包んである薄い膜が炎 のまはりを包んである薄い膜が炎

則に從ひが相來るのでなく、

に職務の餘暇を利用してに職務の餘暇を利用して

唐來の美人タイプは

英文 及邦女女イピスト生短期 英文 及邦女女イピスト生短期 京部通九六北側裏 英學會 監部通九六北側裏 英學會 監部通九六北側裏 英學會

優つたもの

親のどちらよ

がと思ふからである。 かと思ふからである。

結核に罹り易い體質

此の様な型

健康と齒は

密接な關係がある

齒の弱くなる

いろ!

への原因

要かと云へば、粗悪な幽躁なや幽

ラシを使ふと

も膨性し近代型の美人としたも膨性を備へた美人を傑生上も一でお核患者には近づかぬことでお核患者には近づかぬこと

牛乳 なら大正牧場 保勢町入九電七七七二・九四八四 保勢町入九電七七七二・九四八四 間話は六六八五 日瀬洋行

京に宣、高質の御用は迅速で製で撮影及現像場付引延し を撮影及現像場付引延し で表

正

藏助中田…師剤藥 前可公記政 他番五五連部监

更直接五二六04

羊服與電影 地接及質店

五球 扇品 法二

東小方原局

事を逃してはとばかりに、肥者塗にく織ってある。新聞ではこの記

嫌疑者は今 被害者は身

かな。しかし、これで化粧してる「さうさ、まづ三十五六といふ所 た日にや、二十五六にしか見えな

当面製とA製の部 | 三圓至銭以上 | 一食付宿泊料の部 | 三圓至銭以上 | 回返上

育通学生 團體の部

(三食付二圓)

失进信息町

三人 益 益 館

連れらしい男がそれに答える。

「其處へ成職子供が燃込んだとい

、除計な事をいよるん

にして も年齢は髪つぐらる だら

廢止大勉强

是非一度御覽の上他店の品と御比較下さい

三五〇〇

三七〇〇

學生服。

套

倒

ラシャ服、耕、小倉服格安品豐富

洋服家具

響

四二〇

以下各種

上等背廣ニッ揃服

844

国用後の清楽版回 を用ふのは、見るから を用ふのは、見るから

てはあるもの」、

「さらよなアの見たところ変れ果

そうに其屋では行はれるのであ

見物の中に混つてゐた氣の弱い

道

市

會株

大連機

職 奉天西塔大街三丁目

山陽ホテル

目

◇付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並員驗鑄物、酸素瓦斯
◇汽罐、汽機烟突、各種機械類、設計、製造、据

特專

許賣

耐寒防

715

小覆布

38 66 2

然し、から、見ろよ、却々別域での犯人と極つたわけぢゃないぜ「おいく」。何もまだ成績子談が

然し、から

何處かの職人風な男がそれに續

地下室意

娯樂の設備あり

泉溫

品

→鐵道車輛,

鐵道線路附屬品

暖爐類

の便あり

ます

驛より乘合自動車

外化

病药

マスノ

流行の

辻利食料

品幣=

フランス刺繍草履

タクサン用意シテゴザイマススマート新岡案付生地

唐病

の一般の大量の人種の人種

梅

一今日も死際陳列所へ新らしい變 「死者が出たといふやうな記事が新 既に出ると、心窩りの市民たちが がある。 なくてよかつたし

要の職ぎを他所に、一切の秘密を 等の職ぎを他所に、一切の秘密を をの心たい臓の中に観つてゐる。 でまあ、恐ろしい、これが成種ナ に対された女なう

鮎ノ春日漬

蛤時雨煮

"

ラ鷹辛

アミ佃煮

カ魔辛

ゼ佃煮

特別所へ陳列される事になるの ・ 展響祭の絵観を經た上、この死 ・ との死 死人の横頭(1) 巴里では外部不詳の嬰死人があることになってゐる。行倒れ、蹶 なことになってゐる。行倒れ、蹶 が著、轢死者等、驚い巴里には、 がである。行倒れ、蹶 花子嬢の穹真を蒐集する事に狂奔、破治も外変も打ぶれたかの態で、

Ⅲ辻

利

茶

店

毛 製

新

着

電話六三六五番田嘉一郎

伊藤幾久造畵 川亂步作 (11) たつて、何もおたの差上げやりは れえから大丈夫さ」 さりした群衆が、大から次へと がれ込んでは吐き出され、流れ込 身動きもせずに、これ等の人々の一人先数から隴の方に立つたまゝ

戶

十十十五十

池田小兒科門醫院 話七四二九番 服格な 春の衣 の衣裳と

貴金属類の

連大

(莇通西) 町城磐 店服衣屋多博 雷四四正三番

三井物産株式會社製約高の多少に拘らず御電話あり次第係員多上御村談中

世

洋間に相應し、 い新柄多數

葉

電調四日本

良質

を目指して

廉ル價が

生醫院 河町二 電話七八六七番

械製作所 子山 【代表共通番戦 九一五三番 大連市沙河口臺山町

研究と工程と經理に全力を盡す

○ミッワ石輪に對する

御信用日に重き所以なり

店商屋見丸の

京東 舖本

良き方針ありて 生たる活動あ V)

電話代表セーロー番大連市山縣通一八二番地

室料半減 **企物宿泊に對し特別勉强** で、三兩月間御家族御同 で、三兩月間御家族御同

海上。運送。自動車

保

湯崗子溫泉

217

氏に服の趣味が存むでは、一般では、一般である。

新駅で川迎へず出所を出迎へたの 氏の同窓からたる三八館も本人の

お

手

K

な

12

00

久須美氏出所

1 年後黎峰栄養党を贈された 年後黎峰栄養党を贈された

選挙後になすか

の小川平吉氏は銀道装量事件に闘

訊問を受

『東京六日発電』作杯三吾氏の出

保釋を許され

佐竹氏歸宅

六日午後四ケ月振に

小橋前文

生れ出たのが來る九日午前九時か

愈よ起訴に決定

其時期は尙研究中

物は天岡直嘉氏のみである物は天岡直嘉氏のみである

三時四十分、観古殿、農製館に御成り五時山田養奈良に向はせら宮、紫時内宮に海縁非御成脈御鞭告の饗を滞りなく終らせられ、御携宮を添らせられ七日午前九時十六分山田縣御濟、十一時代外御西下の高槎宮同妃韓殿下には車内にて極めて御野素な金一圓の

【山田七日發電】御目出度御成婚を伊勢大鵬に御報告のほめ昨夜

昨日朝山田に御着

Ħ

伊勢大廟に

参拜遊ばす

高松宮同妃兩殿下

無務医下に無認御歌申し述べられる御歌定に無さる 同日御便命である御客職使としてパッキンガム客殿御**窓殿**

十六日 英國御着

六月二日 マルセイユ御藩、フランス、スイス兩隣に暫られるが、英國御辭送の御日鑑は 四月廿一日 横濱御出港 四月廿一日 横濱御出港

脱下は鑑え四月廿一日ガーター瓢覧への残ある御祭禮使と【東京六日發電】表る四日目出度御結婚の高松輝、同妃畹

六日朝

はは

殺さる

八宅を

本書作電式音量 六日朝入時頃 の場に居合せた常年七歳の長女を 古長流線下九家に於て実人を報 (根事能常経験より係官団張、重協 の観整押入り、手斧にて家人を報 (根事能常経験より係官団張、重協 が立ま人不在のため妻女を観打し の妻女を蔣義優院に収容手當を加 対応に数ケ所の面像を負はせその へてゐるが生命観頭なし

作的せしめ、更に無残にもそのに数ケ所の所傷を負はせその 四月廿 横濱御出港 日に

英國へ向はせ給ふ 高松宮兩殿下 竹氏は其鑑二階塵接間に入り久し作氏は其鑑二階塵接切の手を振り合ふと、佐

りに家庭の温かさに打覧ぎ乍ら

花代値下

に日が暮れて行った、佐特氏は記り降りたり賑やかなさよめきの裡 を整式したこと等を語り続け、子を整式したこと、所内では宗教書、歴史書いこと、所内では宗教書、歴史書 を脱潰したこと等を語 曾見を避け

警察の命令は糠に釘

狡猾な遊廓の現狀

会は整く世間から忘れられた 「自分は整く世間から忘れられた 人間として置きたいと思ひます、 いで置いて下さい」と語った 市場組合總會

昨年は精神病者が

大連市信念町小資市場では六日午後組合員総舎を開き 大連市市場聯盟には加盟すること、昭和製鋼所期成同盟会の上と、昭和製鋼所期成同盟会の上京委員練費負擔に融することは和合規約無視及び同店舗管上市は組合規約無視及び同店舗管上市は組合規約無視及び同店舗管上の件は組合規約無視及び同店舗管下の件は組合規約無視とで表することを表する。

成績が非常によ

八も全治

學校の先生達が寄り集まった末、 ・ 「企業だけでは勝敗は判らん、 ・ 「企業があり集まった末、 ・ 「企業があり集まった末、 ・ 「企業があり集まった末、 ・ 「企業があり集まった末、 ・ 「で表謝がいの中等既校及び小 九日に大會

の題者日支人共二十三名あるが、 神線観点者も年々増加の傾向あり、 神線観点者も年々増加の傾向あり、 神線観点者も年々増加の傾向あり、

先生達の

に無い非常な好成績で最近一般に に無い非常な好成績で最近一般に

右の内人 女男女男 伏見臺の慈惠病院分院施療 舊魁者

來る十一日に發會式 團體

支那人(女男

新入患者

一人一校とし絕對に創作なるこ して計五周年記念日及國家的記 にて計五周年記念日及國家的記 になることを象徴したもの、

A-11111

カフェーを恐鳴
市内岩狭町五番地原末吉(当は元
カフェー東京の料理人に雇はれて
たが昨年末解雇されたのを不平
のたが昨年末解雇されたのを不平

五名行方不明

銀安の祟りで

人困りの漁業家 代表を二班に分ち 時ごろ市内二歩町七四番地三澤方で主人就七、もり次百事となり六百事と解する時を開城中、大連製館に暴げられたが六日三澤。小上周山で主人就五田の経緯に暴げられたが六日三澤。小上周は十個短い、大連製館に暴げられたが六日三澤。小上周は十個短い、

運轉手の物金 市内山縣 都級した外敷件に取り都盛を働き 時間四十五國を部取、山縣通二〇 一端木榮線の験鑑時間時間七回を 部取した外敷件に取り都盛を働き 行れも歌劇に削潰したこと変数大

銀安が漁師さんの横に手きびしく のの有様であるが、銀安の船主選は四番大衛に出漁の船主選は四番大衛は選つたわ代金の船主選は四番大海に南け最近るが、銀安のため品が、銀安のため品をは、百八十餘名からは、1000年にあるが、銀安のため品をは、1000年に、1000年にあるが、銀安のため品をは、1000年にあるが、銀安のため品をは、1000年にあるが、1000年によりまるが、1000年にあるが

「扶桑仙館」開業 連鎖 では、一ついでからなり、一切では、一ついであられば、一ついであられば、一ついであられば、一ついである。

第三回の第七次常殿背殿 第三回の第七次常殿背殿 を組とも共通 九番 次 連 町 裾模樣購買會 伊藤吳服店

井町大連製肉所

井町の御客様へ電話開通

満機大連瞬臓術信號方温幅後治へ。 もは七日午後二時三十八分ごろ大 連瞬を去る約八百米突の地監にお 地でボイント機除の勝途、北行風 物列車の電響のため、上り旅順強 ・北行風

ち紅葉町の大連商業本校で開かれる全市の先生達の草珠繁校大會で ある、いつも選手を機能順数する 倆鐡社員の

人に七人の子供が

振り合ふと、佐

我もの寒き手も?を見せんとする かけて 縁気中だが、さぞかし當 かけて 縁気中だが、さぞかし當

の申出が 東部幹事長保々隆 北百五十五圓 以 日五十圓二十五銭 町四七有光一 七日も大連民

唐花代を取

ポスターを撃集することとなり、郷取人館補州職合支部の名を以て

三月十日陸軍肥念日ポスター脳

列車に觸れ 即死す 大連驛信號力

金鳳堂書店

遊賀洋

岩崎電·機商金

日報室樂局

富最支那土流出

十二日、出版 を命じたが 今日これが實行されず、今また願 の花代値下げが襲祭の命令通り實 十二時制限 ら帳簿上は明かに新花代 してゐる、元來大連緊 満鐵から

されてゐる、右につき保安係は語するものとして取締の緩遽を非難 各方面の注告に基き酸重取調べてあるが、機類を譲渡化してあるが、機類を譲渡化してあるので手がつけられない、殊に一流料理量で遊ぶ位のお客は二一流料理量で遊ぶ位のお客は二十分のから困る、しかし金額は僅少でも明かに法規に違反した行為であるから競見大寒酸質にする、 人會能を建設する事になったにつ「客附する事となったでは九段とに御大典配念として軍」客附する事となった

日念記軍陸 ボ

懸賞付で募集 在郷軍人會聯合支部にて 満州では最初の試み

旅大兩地にて

青訓映畵の會

まからんや玩具店

田丸吳服店

吉田果物店

梅月喫茶店

日本のは、大きな、なが、は、大きな、は、大きな、は、大きな、は、大きな、は、大きな、は、大きな、は、大きな、ない。 は、大きな、は、大きな、ない。 は、大きな、は、大きな、ない。 は、大きな、は、大きな、ない。 は、大きな、ない。 は、ない。 は、ない

要會補附近より順次軌道に接續せ を解解を頻繁して何れも夏球し遊 を対象した場合であった保線保費に愛見 され小協士器に突出されたが、崔 され小協士器に突出されたが、崔

軍用犬の講話 戦用犬に 関する撤廃者たる奉天守解除長吉 田少佐の犬に関する構造は出日 午後四時より補鎌武鼠俱樂部に於 て開催されるが、同日は吉田少佐 て開催されるが、同日は吉田少佐

百萬圓寄附

軍人會館建設費に

同じお買物遊ばすなら連

武田陶器

物が川來ます。 座が無料で或は安く御見 鎖店でなさいませ。常盤 みほや菓子店 植本女具店 かどや化粧品店 召崎時計 萬泉双物店 龜屋菓子店 山口食料品店 遠山果物店 マルキンミリナー あさひや履物店 逸薬そば店 石光履物店 柳屋洋晶店 并简支那食堂 大連ゴム洋行 高柳寫質機店 松屋菓子店 マルキタ果物店 大阪屋號分店 自由亭食 柳本吳服店 四野帽子店 三月十五日迄 二月中及び ◇京極 商 ○本町通 ◇常磐通り

中山小供服店

森洋行時計店 パーラ銀座雀 果京堂土產店

又洋服店

めいち精肉食堂

久富襴戶物店 滑眼 堂眼 鏡店 泰東洋

常盤座御見物のお行きが けにお買物遊ばせば其日

の入場料が無料に或は安

くなります。

殿の結果大組に分ちリーが既

クーポン五枚で常概座に 御入場願へます。(五枚溜ら

ない中に御入場の場合には一枚十銭 の側にて入場料をお引きします)

一枚づ、クーボンを差上

連鎖商店内の左配各店で お買物遊ばせば一圓毎に

自動車界は優秀

純良無比

八參ヱキス

麥精腦

南工宗 (二合入鼠鄉

(一合入銀銚子)

本

金二十錢 金四十錢

本

浪速町四丁目 電匹四六三番

募學費低廉

就職保證

動車講習所

代理店

日本賣藥株式會社

朝鮮製業合資會社
朝鮮製業合資會社
朝鮮製業合資會社

セキが原因

死ぬのは今が多い!

受験準備辯點

分面白い理動物が

きこの統計を何と見るか

二ヶ月卒業

上於克吉

なぞはとても追ふことが出來なとする人間にとつては「頭の蠅

世の中にも布きひろめ

はないない。 満日柳

公休日障子張りやら子守り ブルドツク矢張り性を知ると 大連 翻 張りつめた心で暮す

通信用トシテ最モ高評ナ

對滿總代理店 電前長八一二九番

缺ぐべ

8

る必需品なり 網物の洗濯に

毛糸

毛織物、 からさ

朝各煖石 種 展綿 在庫豐富多少に拘らず ス 電話。國三八八十五番地大連市榮町十五番地

銀粒新製に円

仁田の体温計

仁丹本館 大多市 森 下 博

用へうカキ

丹。陳強唐



仁丹。国民教化運

動

金言要とず(佐藤一寮)

今から外出と見へて玄槻から書生部屋の方へ

三 圓(卅日分) 料を変し升から御揖ですへ新便切手で御送金下さい

助展炎、宗教校カタル、職職カタル等の暖、概に若別ありかぜのセキ、百日ゼキ、ゼンソク、暖気、放び齢部後、続

能部樣,脈及

總死亡者の28パーセントに當つてゐる(內際統計局昭和三年調査) 呼吸器病で死の人は九萬四千人の多數に上り、一月から三月までに百日咳、流感、氣管枝炎、 氣管枝炎、

其。別は次等の

に有之本年も一層の吟味仕り候間一層御愛顧の程御顯申上候として率仕可代尙材料の選擇には特に留意致し殊に弊店獨特の稚鶏肉は各位より常に御賞味の處として率仕可代尙材料の選擇には特に留意致し殊に弊店獨特の稚鶏肉は各位より常に御賞味の處十人以上の御客様には御希認に依り 日より本年中日より本年中日より本年中の御引立と御同情により日に増し繁榮致し居候茂深く感謝仕り候さて各位の御費の御引立と御同情により日に増し繁榮致し居候茂深く感謝仕り候さて各位の御費 話四四六加番水 ・ 25・1 シンは 関係 中すく はみられまり 服修 中すく はみられま 帳 鼻 耳 ○ 一四五品電 澤

大連市愛宕町







等21十1下汽船會16 別線郵船株式會社大理代理店 別線郵船株式會社大理代理店 新鮮那船株式會社大型代理店 大頭市山縣通電話七大型代理店 大河市山縣通電話七大型代理店 AET III.

一次 横神 方 方 大阪 勝相玄相玄別 関すること有之候

大阪商船離大連支口

之大

〇大連汽船

○「会大七十學」のキャメを知るには、ここ七票を等しくする我社別見の

0「サンロイド」を動削間に評判のよい如く、「参天セキ栗」が家庭栗さし、 質問用の新栗「サンロイド」の女献を見て頂きたい(無代進星)

「感んに質用されてあるのも、全くキキメが使れてあるからです

參天堂林式會

〇家庭治療に大事な事は、良い薬を選ぶ事ですが栗のヨクキクか否かは

實際に醫師が患者に與べて試験した報告書(文献)に依つて知る事が出來

246

(職有限公司

門日本郵